

# Prison Writers Report!

OCT  
2023

PRISON WRITERS JAPAN

THIRD ISSUE

HONNIKAERU  
PROJECT

VOL  
3

# Prison Writers Report!

OCT  
2023

PRISON WRITERS JAPAN

THIRD ISSUE

HONNIKAERU  
PROJECT

VOL  
3





PRISON WRITERS REPORT Vol.3

Table of contents

サユリ / プリズンライタース・レポート vol. 3 編集後記・・・p. 2

A23 / 私の後悔・・・p. 5

A294 / 俳句8句+短歌2首・・・p. 5

A 208 / 罪について・・・p. 6

A187 / 堀の中から競馬予想Vol.6 ―エリザベス女王杯―・・・p. 6

A289 / 「心の雫」短歌10首 vol.7・・・p. 8

A308 / 楽な方へ楽な方へと歩いて・・・p. 9

A264 / 俺のクソ人生の日々III (Vol.5+6)・・・p. 15

A13 / 私が生活する刑務所・・・p. 19

A99 / 本と宇宙人になったカエル・書評 Vol.5「正義が眠りについたとき」・・・p. 21

A273 / “謝罪”と“償い”とは誰の為か・・・p. 22

A278 / 囚われない人生を造ろう - かえるメイトの皆さんへの提言 - ・・・p. 24

A243 / 刑務所医療…その後…?続編・・・p. 27

A294 / 俳句9句・真夏の日に・・・p. 30

A289 / 「心の雫」短歌10首 vol.8・・・p. 31

A108 / 過ちばかりの人生・・・p. 33

A168 / 甦れない人は人として更生していない証、地獄に落ちる・・・p. 34

A49 / わかりやすい投資のハナシVol.1・・・p. 36

A13 / 所内のコロナ事情・2・・・p. 38

A63 / 15年目の宮城刑務所から「点検からの忘れ物+短歌10首」・・・p. 40

A99 / 本と宇宙人になったカエル・書評 Vol.6「ザリガニの鳴くところ」・・・p. 42

A273 / 生活リズム Vol.1・・・p. 44

A304 / 再犯率が減らない理由を考えてみた Vol.1 まえがき・・・p. 47

A141 / 判って欲しいこと Vol.1・・・p. 48

A187 / 堀の中から競馬予想1月号2023年データ版公開・・・p. 50

新設・みな感想・・・p. 51

サユリ / キャッシュレス決済のおはなし・・・p. 54

汪 楠 / プリズンライタース・レポートVol.3を読んで・・・p. 61

プリズンライタースへのげんごうについてお知らせ&募集・・・p. 62



プリズンライタース活動費への、ご寄付をお願いしております。詳しくは HP ご覧くださいませ！



プリズンライタース・レポート

vol.3 編集後記

サユリ

皆さんこんにちわ。9月に入り涼しくなるのが楽しみな季節になりました。猛暑乗り越え、皆さまお元気になっていらっしゃいますか?メチャクチャ大変お待たせしました、プリズンライタース・レポートVol.3を発行させていただきます。お待たせし過ぎて、申し訳ございませんでしたね。

このVol.3を発行するのに大分時間を要してしまい、2月には7割程出来ていたのですが、2月から6月まで無限地獄みたいな仕事が続ぎ、このレポートに全く手を出す余裕が無かった。そんなもって仕事のし過ぎで体調壊し&腱鞘炎になり、PCでの細かい作業が出来なくなりました。

しかし、もう秋の入り口…夏休みの宿題みたく8月後半から頑張っ、やっとこレポートは出来ました。プリズンライタースに投稿をくださった皆さんには、私からお詫かせお詫びレターを8月に送らせて頂いたので、事情をご理解頂いてる方もいらっしゃる。ご心配&温かいお言葉、ありがとうございました。楽しみにして下さっていた方々、大変お待たせしました。ではでは、この前書きにて、プリズンライタースの近況をご報告させていただきます。

**投稿に関して /** 皆さんからの投稿は絶え間なく届いております、それをボランティアの方々が丁寧にテキスト化してくださり(感謝)、沢山ストックもある状態。私がお詫びレターを送った後、ぐーんとまた投稿は増えたぞ。皆さま沢山のご協力ありがとうございます♡こんなにもプリズンライタースの為に文章を書いてくれる方達が潜

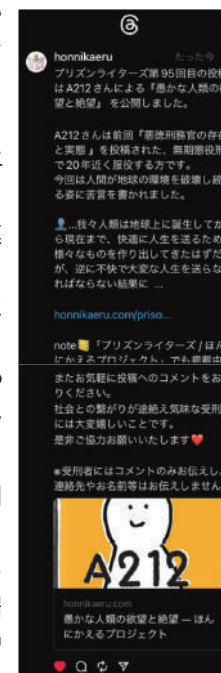
でいたとは。そしてどの文章も粒揃い。一発屋でなくリピーターも増えて来ましたし、皆さんの才能とやる気に感謝しております♡

そんなんで投稿は増えてきたので、以前は週1回の投稿でしたが、昨年12月から月曜・木曜の週2回にHPとnoteに投稿し、SNSはインスタグラムと、最近Twitterもやって、更にThread(スレッド)という、インスタグラム版のTwitterみたいのが出来て、それも始めたよ。Threadへの祝・初投稿はA212さんの『愚かな人類の欲望と絶望』です。写メを入れときまーす。今回のレポートに掲載した投稿以降の分がどんどん貯まって、現在公開したのは75ぐらい貯まっている。また次号を作らないと渋滞だ…!

投稿内容の方もバリエーション増え、ちょっと面白くなってきたし、連載風な方も増えて来た。(連載ウェルカム&自由にやってくれ)

プリズンライタースをHPに掲載する時、一応ジャンルを付けてまして「刑務所ダイアリー」「個人のストーリー」「俳句・短歌」「書評」の4種としましたが「学んだ事お裾分け」ってのを密かに増やしました。刑務所の中で学んだ事を皆にお伝えしたいという熱い人が増えて来たのだ。

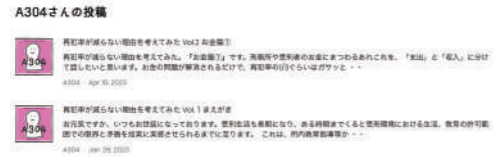
例えばA187さんの「競馬予想」やA49さんの「投資のハナシ」A168さん「地獄におちる」等は、お裾分けってやつかなと思います。ほな私も娑婆のやつらに論じたるって方の投稿お待ちし



てます。
コロナのストレスもあり、刑務所の内情・物申したい方も多くなって来た。コロナで工場閉まって、ずっと座ってる問題、お正月の料理少な・駄菓子かよ論争。報奨金安くて日用品高い話とか。
こういう中の様子を知る機会のない外の人には興味津々。

そして、今回掲載してるA278さん「囚われない人生を造ろう…」、A304さん「再犯率が減らない理由を考えてみた…」みたく、このレポートを通じての皆さんへの提言での新しいと思う。
A141さんの「判って欲しいこと Vol.1」には「愛着問題」について書かれてますが、おーっ、分かるーって方いらっしゃるのでは?と思ながら読んだ。スタンダードに幼少からの日々、犯罪を犯し刑務所に辿り着いたまでを書いてくれる人もポツポツ増えて来た。A308さんの「楽な方へ楽な方へと歩いて」やA108さんの「過ちばかりの日々」など。皆さん自分の過去を振り返り、文章に認める機会は今まで無かったのではないだろうか? 同じような道を辿ってしまい、共感し合える方もいるのではと思う。プリズンライターの場を通じ、同じ思いは自分1人っきりではないんだと感じて欲しいな。こういう投稿達への反応もウェルカム。感想等書いてくれたら掲載するかもです!

HPの投稿ページの文末に、過去の投稿のリンクも掲載するように改良しました。読者の人が過去の投稿読みやすいように。例えばこちらA304さんのページはこんな感じ。



レポートへの掲載本数 / このレポートへの掲載は、HPでの公開順に掲載していますが、中には投稿本数が多い方もいらして、今回からレポートへの掲載は、お一人投稿本数2本までの掲載とさせて頂くことにした。(次号はカウントせず)理由は、満遍なく、投稿を書いてくださった方々の作品を掲載したいからです。皆様のご理解の程、宜しくお願いいたします!

タイトル / 投稿には「タイトル」を付けてくれるようお願いはしていますが、たまに私はタイトルいじってる。ごめんなさい。何でいじるかと言うと、皆さんの投稿は常にかえるのHPとnoteにあるワケでなく、投稿はどなたかにシェアされて一人歩きすることもある。どこかにポツとその投稿が出向いて、タイトルでスルーされずに、刑務所からの熱い投稿ってのを分かって読んで欲しいんだよね。だから「ん?なんだ?」って引っ掛かるようなタイトルにしたい。例えば今回掲載のA63さんの『15年目の宮城刑務所から「点検からの忘れ物+短歌10首』』は原稿だと「点検からの忘れ物+短歌10首」というタイトルだった。外の人からすると「点検?」・どこぞの点検よって感じでスルーされそうだから、文中に「宮城刑務所」「15年」というワードが入ってたので、頭に付けさせてもらった。そういうワードで、えっ?15年宮城刑務所にいる人の投稿なんだ!って、興味持って読んで欲しいから誘導したい。そんな感じー。だから、たまにいじるし、タイトル無い人のも私が付けてます。

閲覧数 / HPもですが、最近noteでの閲覧が増えて来た感じです。今回のレポートに掲載の投稿の中でのnoteにて、閲覧数多かったもの上位から5本ご紹介したい。(公開順の閲覧数上下あり)

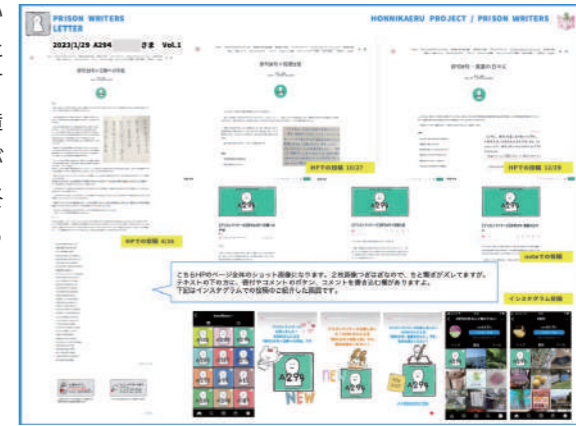
- A13 / 私が生活する刑務所
A264 / 俺のクソ人生の日々・5
A308 / 楽な方楽な方に歩いて
A23 / 私の後悔
A273/ 私の生活リズム

そして、下に画像入れときますが、noteから2022年中にプリズンライターのページで多く読まれたもの1位から3位までの報告書が届いたのですが、1位・2位は我ら事務局長の書いたもの、ここは不動だ。そして3位はA243さんの「白内障手術トラブル」でした!世の人々が白内障手術のトラブル、もしくは刑務所医療に興味があるのかな?とも思うけど、早くこのトラブル終わって!と願う気持ちもあるのかなと。私はそっち。



報告書 / プリズンライターズへ掲載された方には報告書をお送りするとしてますが、この作業をする方が途絶えて、暫く放置されておりました。だから投稿が掲載されたのか?知らない方もいらっしゃるよう。ごめんなさいねー。そんなんで、私も報告書送る事になり、ぼちぼちやってたけど暫く出来ていない(他の方からお送りする場合もあり)まだお待たせしてる方沢山いらっしゃいま

すが、首長でお待ちください。たまに急に届きません。下記、参考までに、A294さんにお送りした報告書になりますが、カラープリント!にて、こんな感じで、HPとnoteでの投稿の公開画面や、インスタにてご紹介した画面をレイアウトしたプリントと、お手紙(原稿料の詳細・届いたコメントあらばご紹介)をお送りしてます。この報告が届いて喜びのお手紙もいただいたよ。



新設・みな感想ページ / 一般の方からの投稿へのコメントのご紹介と、前回のレポートへの感想など、それらまとめて掲載する「みな感想」を新設しました。

さてさて今回このレポートVol.3には、皆さまからの投稿24本、LOVE事務局長・汪楠の投稿(ページ最後に入れたのは原稿遅いから)、私の書いた「キャッシュレスのおはなし」(力作♡)、「みな感想」を掲載してますので、是非楽しんで読んで頂けると幸いです。ではまたの投稿&ご感想共に絶賛お待ちしております!

※もっとページ増やして印刷しろと思うかもですが安価な印刷屋でのマックスのページ数で作成してますんでヨロシク。

サユリ 2023/9/19







私の後悔

A23

2022年3月26日

人間は誰でも後悔をする。

大小様々な後悔があると思うが、特に我々受刑者は事件を起したという大きな後悔にさいなまれる人が殆どだろう。私も懲役の端くれとして例外ではなかった。

入所当初は事件を振り返れば「こうしなきゃ良かった」「あそこに行かなければ良かった」など責任逃れの後悔ばかりしていた。しかし受刑生活が10年となった今では後悔の質と言うか言い方は少し変だがポジティブな後悔をするようになった。

私は入所して多くの資格を取得した。学生時代は勉強が苦手な嫌いだっただけで多くの資格を取得出来た事に正直驚いた。

しかも簿記の勉強に関しては楽しくて時間を忘れて没頭した。その甲斐もあって簿記3級は100点満点での合格だった。恐らく私の人生で初めての100点であり、それがもう嬉しくて嬉しくて。

そして私はこんな後悔をする、「こんな楽しい勉強を何故しなかったのだろう」と・・・

又、「勉強がこんなに楽しいなんて知らなかった」と発見もした。この発見を学生の頃にしていれば、高校を卒業し大学に入り違う人生を歩んでいたかもしれない。

「やって」後悔をする事が多かった私が「やらず」



に後悔したのは初めてかもしれない。だから「やっていれば良かった」と後悔しない為思い立ったらすぐやってみる。自己改善はもちろん、人間関係、学びたい事などまずやってみる。分らない事は調べ、本を読んだり、人に聞いたり。勉強だって毎日欠かさない。

今年も簿記2級の試験にまたチャレンジする。過去2度も失敗しているが、学びの楽しさを知った私は諦められなかった。次こそ3度目の正直である。

“ほんにかえるプロジェクト”はテキストや問題集などの本も送ってくれ私の学びの応援もしてくれる。それがとても幸せである。

「何かをやらなくて後悔してる人」がいるならもう後悔しないように今から、これから始めてみればいいと思う

“思い立ったが吉日”私はそうしている。やっぱり後悔ばかりの人生はつまらないから。



俳句8句+短歌2首

A294

2022年6月11日

こんにちは。今回は2度目の投稿をさせていただきます。

先日、出来あがったばかりのプリズンライターズレポートvol.1を送っていただき読みましたが、皆様それぞれの心の内面がよく表現されており、共感できるもの、参考になるもの、考えさせられるものなどさまざま、とても刺激を受けました。

共通して持ち合わせている「後悔の念」は、決し

て消えることなく私達の胸に在り続けますが、それとどのように向き合うのか、そして前を向くのか、これからどうするのか、日々のなかで探し続けております。拙い作品ではありますが、よろしく願い致します。

俳句

- ・五月雨や略字の多き母の文
- ・枝豆に饒舌なりや二三人
- ・錠剤を手づからもらふ今朝の夏
- ・点滴の遅々と減らざる日永かな
- ・数多ある独居病室夏の空
- ・夏草や四角く影を受け止めり
- ・紫陽花や後部座席に人の気配
- ・老医師のまろし眼鏡や白牡丹

短歌

- ・さらさらと刈られて落ちし吾の髪に白きもの見え年月を知る
- ・母からの便りを開く手を止めてしばし眺むる故郷の消印



罪について

A208

2022年6月8日

罪を犯せば裁かれなきゃいけない。どんな理由があっても、罪は罪として償わなければならない。

そのために法があり、人は安心して暮らしていける。

しかし、正しい罰とはなんなのか？ 真の意味で裁くとは、どういう事なのか？ 事件の裏にある悲哀や苦しみ、悩み、そこに至

る経緯、すべてを把握して初めて、正しく裁けるんじゃないかと私は思う。

事件の動機、感情を正しく理解してこそ、本当の意味で罪を裁けるのだと思う。事実と真実は必ずしも同じとはかぎらない。

そして償い方も人それぞれ違うと思う。いつまでも自分の手かせ、足かせにし続ける事もないのではないかな？

自分の生活に目途をつけ、地に足をつけてからでもいいと思う。必要以上にそこに囚われることもないと思う。もう一度、生き直しても良いと私は信じる。



塀の中から競馬予想Vol.6

- エリザベス女王杯 -

A187 2022年11月1日

今回の予想は自信があります。まずはその理由を書きます。

阪神2200mは宝塚記念が一番の参考になります。圧倒的に強いのが、ステイゴールド系です。ナカヤマフェスタの例にもれず人気薄でも来ます。そして、次に強いのが、グラスワンダー系です。思い出して下さい。あのダービー馬スペシャルウィークをぶっち切って勝ったのがグラスワンダーです。その子供が強いのは当たり前でしょう。このコースは京都2200mと違ってスタミナが必要となります。もっとも極端にスローペースになってしまった時は別ですが、今回はそうならないことを想定して予想します。





☆エリザベス女王杯(阪神2200m)

A◎ウインマリリン(スクリーンヒーロー)  
グラスワンダー系です。ロベルト系は詰めて使う方が良い馬が多いのですが、スクリーンヒーローとモーリスは、間を開けた方が良いようです。なので札幌記念からのこのレースは良いと思います。その札幌記念も牡馬相手に3着、日経賞も勝っていますし、天皇賞も5着にきており、牝馬相手なら負けられません。そして、この馬の3勝時の2着は、全てステイゴールド系です。今回は、この馬と心中ですので、相手も絞れます。問題は枠です。7枠、8枠に入ったら苦しいかもです。何しろ松岡騎手は、内枠は上手いのですが、外枠はヘタクソです。5枠より内を引けるのを心から祈っております。

B○ウインマイティー(ゴールドシップ)  
▲のウインキートスの方が力は上だと思われていますが、騎手が和田と丹内では、遥かに和田の方が上なので、こちらを上位にしました。京都記念3着とたたいて、尚良くなっているはず。前回の2400mよりこちらの方が向いています。

C▲ウインキートス(ゴールドシップ)  
牡馬相手の目黒記念勝ちがあるように力はあります。騎手が思い切り良く、積極的に乗れたら十分にやれます。いずれにしても、マリリンの相手はこの2頭です。ウインの1, 2か、1, 3だと思えます。

D△ジェラルディーナ(モーリス)  
スクリーンヒーローの息子のモーリスです。なので、マリリンが来るのなら一緒に来る可能性が高いです。ただ、前走は勝ちましたが、内が有利な馬場でもありました。



E.:デアリングタクト(エピファネイア)  
3歳時の状態なら圧勝でしょうが、完全には戻らないのではないのでしょうか。前走の6着は馬場の差ですのでそれ程気にする必要はありません。あと、エピファネイアの子は成長が無い馬が多いので、成長力のあるスクリーンヒーローやゴールドシップの方を上に見ました。

F.:スタンニングローズ(キングカメハメハ)  
キンカメの子は、たたいて良くなる馬が多く秋華賞を使っても、まだおつりがあると思います。今年の3歳は強いので押えます。

以上ですが、馬券を買うとしたら次の2つのパターンで買ってみたいです。

☆パターン1  
・馬単：A→B1000円、A→C1000円、A→D1000円、A→E1000円、A→F500円

・馬連：A-B1000円、A-C1000円、A-D1000円、A-E1000円、A-F500円

・ワイド：A-B5000円、A-C5000円、B-C1000円

☆パターン2  
・3連単フォーメーション  
1着A 2着BC 8点各500円  
3着BCDEF 4000円

・三連複フォーメーション  
1着A 2着BCD 9点各2000円  
3着BCDEF 18000円  
さあ、予想に乗ってみますか(笑)。



「心の雫」短歌10首 vol.7

A289

2022年7月21日

暑中御見舞い申し上げます  
暑い夏本番がもうすぐですね。いかがお過ごしですか?今週の天気予報は雨や曇りが多いうえにクーラーがこまめに入り、例年よりは、はるかに涼しく感じています。

昨年の夏はエアコンが廊下に無かったため、扇風機と夜間のアイスノンだけで過ごしていました。アイスノンも凍っていれば朝まで効果が保たれるのですが、凍りきらない状態で届きますので真夜中には温かくなっています。それでも無いよりは有り難く感謝していました。今年は部屋には無いのですが廊下にクーラーが入りますと小さな開口部から冷たい空気が少し入ります。真夏の暑さではどうなるかわかりませんが新たなチャレンジです。

話は変わりますが、私の生活に大きな変化がありました。昨年の出来事として班長になったり寮委員になったりと報告しましたが七月上旬に懲罰となり全ての職を失いました。痛恨の極みです。最終的には自業自得であるという結論で一から出直しです。

積み上げてきたものが崩れるのはあっという間で、自分でも夢の中の出来事のように。何度も名札のバッジの色を見て、現実なのだと言いつつ言い聞かせています。社会でいえばスピード違反かタバコのポイ捨て程度のことで、受刑者にとって規律違反を犯すことは重大事件なみのことです。

また、同じ日の朝、足に怪我をしまして、これも発覚してしまい、二重に責められました。足の怪我は部屋で使っている小机を足の上に落してしまったというそれだけのことですが、痛みが激しく、骨にひびが入ったと思いました。

ちょうど在庫調べをしていた時期でしたので、自分の手で完了させたかったのです。朝から夕方まで足の怪我を隠して作業していたのですが、めったとない夕方の捜検で違反行為が発覚、調査に入ったところで足の怪我が発覚、と踏んだり蹴ったりの一日でした。

二週間を費やし、やっと作業に復帰しましたが戦線を離脱した私は細々と机の上の小さな作業をこなしています。人生山あり谷ありと言いますが、まさに谷底に落ちた羊の心境です。周囲が皆狼に見えます。これから一步一步崖を登らないといけません。体力、気力が持つかどうか心配ですが、深く反省する時ですので頭を低くし、目立たないように生活しています。

そういうことで今月は懲罰房の出来事、心境を中心に短歌をつくりました。安倍元総理の銃撃のニュースはちょうど懲罰中のことで新聞が読めず、7時のラジオのニュース(この30分位だけは聴くことができます)で知り、驚きました。

共同室に戻り、やっと新聞を読み、テレビを観て詳細を知ったものです。(合掌)  
なんとも言葉が出ず、誰もが複雑な心境になったと思えます。  
とにかく、私自身は一日一日を真面目に過ごさなくては、と心に誓っています。どうか温かく見守ってくださるようお願いします。コロナ第七波



もあります。お体には十分気を付けてお過ごしください。 かしこ

p.s. 短歌15首です

流れくる小田和正の歌声に娘(こ)への手紙をしばし止めたる

沈みゆく心追いかけてバラードが我を慰さむ罰房の夜

コロナ過と熱中症と襲い来てヒトの住む世の狭くなりゆく

足の怪我なかなか癒えぬ真夏日よ慣れぬ薬を飲んで眠りぬ

罰房の廊下で起こるドラマには頑固という名の押し引きばかり

心配をしているだろうあの人の涙思いぬ離れてみれば

また今日も鶏の固形を食べたよね教えてほしき鶏の仕入値

我が短歌(うた)がSNSに載せられて羽あるごとく外へ飛び立つ

台風が消えたとき聞きしこの夜はラジオのピアノ軽やかなりき

身勝手な理由で隠す足の怪我天罰かとも夕の捜検

泣き虫の童に戻る一人部屋潤む眼(まなこ)は素直なわたし



こんなにも心に沁みる楽曲かたったひとりのマリーゴールド(あいみょん)

隣人も好きなのだろう流れくる歌に合わせたマリーゴールド

明日からはラジオも聴けぬ罰の身にあいみょんの歌静かに流る



楽な方へ楽な方へと歩いて  
A308  
2022年8月27日

はじめまして私はLB級の刑務所に於いて3度目となる受刑生活を送っている者です。今年で53才になるのですが、人生の半分以上を(今回出所する時点で)塙の中までござしてきて色々な人と出会い、体験してきたことなどを書いてみようかとペンを取りました。

私は横浜で生まれ、23才まで育ち、高校を中退し地元でパチンコやスロットなどをしながら夜は飲み歩き、金が無くなると恐喝などの悪さをし日々の生活を送っていました。

このように日々を送る内にヤクザ者とも知り合い免許を持っていたことから、アルバイトのような形で運転を頼まれポケベルも持たされ、飲み食いや女を抱かせてもらうなどズブズブの関係をとりそのままその組員として行動をし三人組に入ったことで、それまで付き合いきた友人たちが私の元を離れ、それは現在まで続いています。

私が最初に逮捕されたのは19才の終わりで、弟と一緒にやった恐喝でした。

私は現役だったこともあって少年院に送られ、弟は保護観察処分となり、私が捕まっていた間に

兄貴分か他の事件で逮捕されてしまい、そのまま脱退した為に私も戻らず、地元を離れ東京の新小岩に知人が住んでたので頼って行き、同じ職場で働きかなりいい感じで頑張ったのですが、この頼って行った人がネタ食(覚せい剤)で奥さんや小さな娘もいたので流石に自宅では打てず、何度か私の所で打っては帰るを繰り返して、それまでに私も1度だけ使用したことがあり、その時は熱が出たのと頭が割れる程の痛みが襲い体に合わないのだと思って、それ以降日手を出さずにいた。

そんな話しもその人にしていたので進められることなくすごしていた。ある夜お互いに酒を飲んでいた勢いで「これは悪い品じゃないからやってみるか」と言われ、元々誘われても断れない私だったのと好奇心の方が勝り「じゃ1回だけ」と言って打ってもらったのです。

もしとか、仮にとか、あの時にきっちり断われていれば、今は違ったかも知れないとは良く思ったりして、何故かと言うとこの1回が体に合ってしまった為(熱も出ず頭も痛くならず)完全にハマってしまったからです。この後も何度も私の部屋でネタ食、その内に自分でも打てるようになったことで、それまでその人がこなれば出来なかったのが、いつどこでどのタイミングでも打てることで生活のリズム当然変わり、仕事に対してもルーズになって、その分金銭面で苦しく、そうなる以前のよう恐喝に走り結局仕事も辞め、最終的に恐喝していた相手の家にのり込んで、刃物を出して金を取る事件を起こして逮捕されたのです。

この成人してから初めて捕まるまでの間に、只捕まらなかっただけで、かなりの数の恐喝などをしていて、今思っても遅かれ早かれこうなることは自分でも分かっていたし、少年の頃から立ち直るチャンスもあったのですが、楽な方楽な

方へと歩いてきた為今の自分があるのです。

この事件は最初に恐喝で捕まったのですが、相手方にのり込んでいたのと刃物を出していた所から、罪名が強盗になり、担当刑事からは「心配しなくても間違い無く懲役だ」と言われ、罪名が上がったことで 私も絶対に行くものだと思っていました。

結果から言うこの時は相手方の親から嘆願書が提出され、被害金額は母が弁済し示談取れた為、求刑5年に対して、懲役3年執行猶予5年保護観察処分5年の判決でした。私からすれば実刑だと思ってたし、助けてくれた母もそのように思ってたらしく、取り合えず帰住地を母の所にしていたのですが、私の両親は父のDVと酒癖の悪さから、私が10才の時に離婚をしていて、私と弟は祖父母(父方)と共に生活をし、母は離婚後にしっかりした人と再婚して子供も2人いたので、私が一緒に暮らすとなるとある程度再婚相手の男性に説明をしなければならず、心苦しかっただろうと今なら思うことが出来て、でも 当時は、そこまで考えて母の気持ちを思い遣ることすら出来ませんでした。

只出ることが出来たのだからと、すぐに仕事を見つけてトラックでのルート配送(深夜から朝にかけて)をして 半年程は自分で言うのもおかしいけど、本当に真面目に働き、4tウイングの新車を預かるまでになったのです(誰に気を使う必要もなく、自分のペースで働けたから)。そんな生活も長くは続かず、たまたま行った風俗で(ソープ)付いた女性と気が合い、店が終わった後に飲みに行き、そのままホテルに泊まり、その後も連絡を取り付き合うようになって私としては、相手の女性にはお金もあるだろうし、住んでたマンション(3LDK)を見て心の中でガッツポーズを取った程下心しか無く、但し、そんな素





振りなど一切見せずにいて、何度も会う内に様子がおかしいことに気が付き、ロレツが回らないことや、それなりにお金を持ってはるはずなのに身に付けてる物が安物だったり、後から分かったのは、住んでいた部屋は何ヶ月も家賃を滞納していて、黄金類やバッグなどかなりの数が質屋に入れられて、その金利にも追われ、それでいて精神的にもかなり弱く眠剤などを服用し、自殺未遂もしていたと。

そんなことを知った時には遅く、私も彼女を好きになっていて、人に借しているお金があるから、それを取り返してほしいと頼まれ借用書も見せられ(きちんとした物では無かったので無理だと思ったけど)頼まれたのと、お金がほしかったのとで相手呼び出し、話をして返済するようにせまり、相手が 渋ったことから、面倒くさくなり脅かして金を取り、その場に彼女もいた為、2人して、恐喝の共犯として、後に逮捕されたのです。

この時点で私には、3年の弁当があり、実刑が確定となった為に、とうとうかという思いと初犯で5年以上になるのだけは嫌だなと思ったのを覚えていて、この時の判決は、2人とも1年10ヶ月で、彼女の親が示談や弁済してくれたので求刑から1年安く、それでも、私の実刑は、4年10ヶ月だったから、どうなるのかと(先行きが不安でした。

この彼女とは執行猶予で彼女が出た後責任を感じたからなのか、帰るまで待つと言って、彼女の母と2人して面会に訪れ、籍を入れることとし、面会や差し入れなどもしてくれましたが、元々があの様に弱い性格だったので1年半程も立つと、全く連絡も取れず、彼女の親や兄姉に手紙を出しても、当然のごとく、返事すら無く一体、何の為に体を張ったのか分からず、結局ババを引いた形で初めての受刑生活を送った



のです。この時の刑の確定日は今でもしっかり覚えていて、阪神淡路大震災のあった当日の朝に確定し、凄く大変なことが起きたと思いこの日だけは忘れられずにいます。

それと、確定後の運動で思わぬ人とバツリ会い。(新小岩と一緒に仕事をし、ネタをやっていた人)約2年ぶりの再会がお互いに移送持ちで、短時間の会話だけで 終わり、この人とは、また5年後に今度は意図的に私が会いに行くのですが、その話は後程にします。

年が25だった為に川越少刑の分類を通り、盛岡少年刑務所に移送となり、盛岡では、約10ヶ月程生活をしました。

少刑での生活で感じたのは、子供の集まりのようで、新しく入って来た者に、サラ仕事と言って、舎房内での整理整をさせたりどうでもいいことで揚げ足を取ってみたり、殆どの職員に対して、綽名が付いていたり(デカ吉・ゴリ吉・チビ吉・ルバン・ナッツ・ドラミちゃんなど)そんな所から、子供だと思えるようにして、どうせ10ヶ月で他へ移送されるのだからと、かなり我慢もしました。少刑での出会いで1人だけしっかりした人がいて、総班長をしていて、私と同じ年で同じ神奈川出身だったこともあって良くしてくれてたし、そんな人が10年後に殺人事件の被害者になるとは夢にも思わなかったし、この事件の加害者は、2度目の刑務所で私とも仲の良かった看だったので、ただただ驚いたのを覚えています。

26才になると、当時は、残刑によって移送先が決まり(3年以上の場合)長期扱いということで宮城に移送され 何人者、有名人を見ました。通り魔事件のK(かなり古い)大きな組織のヒットマンTとか、他にも沢山いて、あの頃の宮城は称呼番号で長短が分かれていて、4ケタが長期3ケタが短期だったので私が3ケタでしたし、まず気を付けたことが人と話しをする前に、3ケタ

か4ケタか確認してから話すようにしていました。長期の人からすれば私の刑などシオンベン刑位に思っていて、残刑を聞かれた時に「後4年です」と答えたら、「じゃ、すぐだね」と。私からしたらどこがすぐなんだよと思ったけど、ロングの人からしてみたら、そりゃ短いよなと思ったり。

工場によっては、無期の人が多くいると、7人部屋で5人がロングで、その中で無期が3人とか私が1番年下で初犯だったこともあり、同囚の人達から、とても面倒をみてもらったし良いことも悪いことも沢山教えられました。無期の人とも話しをし、人生の半分以上、刑務所で生活をしていて息子とも音信不通で、もう1度だけでも会いたいと聞き、その時の私は、絶対にこの人のように人生の半分以上をこんな所で生活するのだけは嫌だという気持ちと、初犯で5年だから、次は短いだったら、楽勝じゃん、そんな考えを持ったからこそ、この時の無期の人と同じように、人生の半分以上、中にいるんだと思う。

引受人であった妻とはバンクしてしまった為にその後保護会を希望し何ヶ所も断れら、それでも福島で保護会で、引受が許可となって、中で何度も懲罰をくらったので 初犯で2ヶ月の仮釈をもらい、5年ぶりに外の空気を吸うことが出来たのです。

保護会には色々なルールがあり、福島は門限が確か9時で所持金も1度全て預け、必要に応じて渡される形で、仕事も紹介してもらって、休みの時などは会の人と、パチンコ屋に行ったり、飲酒は禁止だったけど、フィリピンパブに開店と同時に4-5人で行って、門限前にタクシーで慌てて帰ったり、この2ヶ月間を私は自由気儘にすごしてた気がします。

先のことも考えずにいたのですから、保護会を出てから、行く当てもなく、どうするか悩んだ末

に頼ったのが、あの新小岩の人で、何日かパチンコ屋などを捜し、また行動を共にするようになったのです。この人(Yさん)は、私以上に何を考えてたのか分からないのですが、ある日突然、中国に行って結婚をしてくると言い、本当に行ってしまう、行く前に私をOさん(オーさん)という人に預け、Oさんの仕事を手伝うようになり、仕事と言って も、ネタの売と、カードなどの詐欺で、このような事をしていれば何れ捕まることも目に見えて分かっている、毎日日銭が入ってくるのと、パチンコやスロットなどをして、夜はホテルを呼んで遊ぶ楽しさに完全に頭が切れていた。

この時に出会った女性と2度目の結婚をし、宮城を出所して1年後(結婚後半年)に覚せい剤の所持と使用と詐欺で捕まり、3年の刑で横浜刑務所に送られました。

横浜での務めは最初の内はとても順調に行っていたのですが、またしても妻と離婚することとなり、結局満期で出所し、その時に中で一緒だった神奈川県A市で組の代行をしていた人が若い衆と一緒に迎えに来てくれていて、このA市で今回の事件を起こし逮捕されるまでの1年半程をすごしてきました。

毎月の集金であったり、新しい店の開拓などをし生活してきたのですが、どうしても、地元の人にはこの開拓などで遅れを取ったりする内に、同じ組に居た者から「あるけどやるか」と声が掛かり、私自身やればどうなるか分かってたのに、色々なことでイライラしてた為に断わらず、また手を出したことで、どんどん悪い流れに流されるといった感じでした。

只、どうしようも無い生活を送る中で、先輩にシノギがあるからと連れて行かれたフィリピンパブで働いていた女性と親しくなり(私は頭数で



行き、好きに飲み食いしていただいけ) お互いにフイーリングが合ったのと、初めから私は全て過去のことを話し、彼女も国に2人息子がいるとか何ひとつウソなどを付かずにしたことで信用し、私としては2度も離婚をしていたし自分が悪いのは分かっているけど裏切られたという気持ちが強かったので、3度目の結婚はする気が無かったというのが付き合い初めの頃に思っていて、初めて私の母に紹介した時にも「本当にこの子(私のこと)でいいのか、不幸になるよ」と彼女に言う程で、それでも一緒に暮らす内に、2人の息子のこともあるし、ビザの問題もあるからと結婚をして逮捕から18年立った今でも、私の帰えりを待っていてくれて感謝しています。

今回の事件は、毎月決まった収入も無く生活が苦しかったのに覚せい剤を使用していたのと、やはりパチンコとスロットが原因で借金で首が回らなくなり、挙げ句の果てに、同じ組に居た人間の借金の保証人となったことで(金利が10日で3割) 追い込まれ、共犯となるMに話をした所、間違い無くそこに入れば現金はあるし、何ならそれ以上の物になると聞き、2人で相談をし、被害者となる高齢の資産家の家に白昼に堂々と入り込んで行き、現金通帳などを奪い、共犯のMが最初からこの被害者を殺すつもりで行ったので、(個人的に恨みがあつた為)手を掛け、逃走し、事件後に奪った通帳と印鑑を使い、銀行から金を下ろしMにも、金を渡し、そのままMはA市を離れたのです。

私はその夜までA市に居て、兄貴分のやっていたサウナに手伝いとして入っていて、見なれないスーツを着たお客が2人、営業時間を聞きそのまま帰ったことで、もしかしたらという思いからネットニュースを見ると、被害者が生きていて(重傷で) それなら、私とMは顔を隠さずに行つたのだから、Mのことを話せば、交友関係から



バレると思って、妻を連れて短い逃亡生活を送りました。(事件後、4日目に緊逮される)

緊急逮捕された理由は、横浜駅の地下駐車場に車を預けて妻のビザの件で横浜入管に行き、その後車に戻った所を、押さえられ、任意同行だったので拒否することも出来ましたが、マル暴の刑事もその場にいて、俺の顔を立ててくれと言われ、A警察に妻と共に行き、私は取調べ室で、妻は別室で、それぞれ尋問を受け、まさか妻の所持品まで調べられるとは思ってなかった私は、警察車両の中で私のサイフ(覚せい剤入り)を妻のバッグに入れいくらか安心してました。

何だかんだと3時間程ねばっていた所、突然刑事が入ってきて「何でシャブなんか持ってたんだ」と、後から妻に聞くと、妻は別室でかなり脅かされていたようで、全て荷物をチェックさせなければ2人とも帰さないとか、妻からすればまさか私のサイフが入ってたことも、まして覚せい剤が中に入ってるなんて知らなかったのだから、本当に驚いただろうし、サイフを妻が持っていたことから、取り合えず共同所持ということで妻もその場で逮捕されてしまったのです。

この時の妻は妊娠をしていて、予定日まで2ヶ月とせまっており、元から妻は使用をしたこともなく、私自身 させよと思ったこともなかったのだから、刑事にも説明をし、妻の方はそれでも20日間留め置かれ、何の処分も無く釈放され精神的にも辛かったと思うけど、無事に私に取って初めての娘を出産し、現在も大きなケガや病気などもせず学生生活を送っています。

覚せい剤の所持と使用で起訴をされ、本件の罪で再逮捕されたことで、小田原地検から横浜地検に変わり、単独で行くこととなって、朝からバスに乗って夜帰るなど1日中掛からず、検

事の方から午後の何時からとか時間の指定で完全に“VIP”待遇でした。

何故横浜に変わったのかと言うと、私が逮捕された平成17年の1月から有期刑が20年から30年になった時で、事件を起こしたのが2月だった為に、少しでも早く20年のオーバーの判例を作りたいかっただのと、小田原より横浜の方が大きく、裁判を取り扱うことが出来たからだ、後から弁護士さんに言われ、罪名も強盗殺人未遂と 住居侵入、有印私文書同行使、詐欺、窃盗、覚せい剤所持使用と多く、弁護士さんからは「多分、求刑で数字が出ませんよ」と刑が伸びはしたけど20年の考えで、無期の求刑で判決は17-18年位だと思つたと伝えられていた私は、求刑が25年と検事に言われた時に、私に対して出た求刑なのに一瞬誰のことなのか分からなかったと言うのが本音で弁護士さんもありあせていました。

求刑が言い渡された時に思ったことは、「これで娘の成人式には間に合わなくなったのか」とあまりにも身勝手な思いでした。 拘置所に戻ると舎房の担当さんが「大丈夫か?」と心配して来てくれたり、隣接する刑務所から拘置所に移動していた担当さんも、1年半前に出所したばかりの私が長期の求刑をもらったということで何人もが声を掛けに来て、私からすれば思ってた求刑だった分、ショックもありはしましたが、それだけのことをしたのだし、後は判決が どの位になるのかとそのことばかり考えていました。

この拘置所にいる間に少刑で総班長をしていた人が 殺され、しかも加害者は、横浜刑務所で私と同じ工場でもとても仲も良く、出所後に酒を飲んだり食事に行ったりした知人で、夕方のニュースで事件を知り、やりきれないなあ。他にも同じ工場だった人が強殺で捕まり、無期をもらって私より先にここGに来ていたり、私の判決

は22年で共犯は20年とお互いに長期となりました。

私がGに移送された平成18年の3月頃は以前に務めた所と比べてもマンガのように行状がゆるく、配役される前の分類教育でも、これでいいのかとこっちが心配になる位、行動訓練をせず、分からないことがあれば、行った先の工場で教えてもらえと言う程でした(今はしっかり教えてる)。

当時は本当にゆるかったので工場や舎房でも不正が多く、見つければ調査や懲罰は当たり前でも、私自身もかなりの数の不正をし、何度か懲罰にもなりました。

G刑務所では 職員さんによる不祥事も多く、個人情報や流したとか、同僚のサイフから現金を盗んだとか、麻雀同行会というのがあり金銭が動いたことで賭け麻雀となって、その時にトップになったのが所長だったと、新聞に乗り接待麻雀かよってツッコミを入れたり、他にも色々あり、Gってスゲー所だなあと思いました。後私が感じたのは、やはり、再犯率の高さで、宮城と一緒に(同じ工場)になったことのある人が3人と、それ以外にも同時期に居た人などが何人もGに来ていて、LBからLB と続けてロングとなつたりして出所後にどれだけ更生するのがむずかしいのか実感もしました。

この16年の間には、とても仲良くしてくれていた人が亡くなってしまつたり、出所後にまた事件を起こしたとか)つい先日、給付金詐欺で新入の時にお世話になった人が逮捕されたというニュースを見て、コロナ禍で 社会で生活してる人達がどれだけ大変なのかが少しだけ分かり、1日も早く終了してほしいと思つました。出所後の事件と言えはNという奴も居て、同じようなことを少年の頃から何度もしている奴で(女の子に対する犯罪)私に娘が居ると言う話し





になった時に、このNが「じゃ、自分が出る頃には丁度いい」とか、本人は冗談で言ったつもりなのかも知れないけど、私からしたら、実際に何度もやってきていたし「出たらまたやる」と完全に病気だろとしか思えず、その後相手にしなかったのですが、周りから聞いた所、本などもそっち系しか買ってなかったと。そんなNが悪い意味での有言実行をしたと知った時に本当にやりやがったと思ったのと、この先も出たら、ヤルんだらうなと。ただロングのはずなので70近くになるから、どうかなあと思うのです。

もう1人得に印象に残ってる人が居て、この人はまだGに居るのでイニシャルトークは出来ませんが、この人程勘繰りが激しく前評判通りだった人を今まで見たことがなく、どれだけ仲良く話しをしていても、何が気に入らないのか、後から「俺に何かあるのか」とか、挨拶もせずにシカトしたとか、言われる側からすれば、全く何も無く、心の中ではこの馬鹿は何を言ってんだと、この人が工場にいる間に私も含めて他にも何人かがエジキとなり、中にはそれが嫌で工場を出て行ってしまった人もいて、もう2度と同じ工場にはなりたくないのと、今まで出会った同囚の中で最狂、最凶な人だから、人ごとだけど、残りは昼夜独居でお願いだから生活してって感じですよ。

過去の事をこれまで書いてきましたが、現在の私は 今年の5月に初めてとなる5年無事故をもらい、12月で6年目を今のままなら迎えられそうで、それもこれも周りの仲間に支えてもらっているからだし、得にサユリさんと交流をしているイケメンズの1人(バディー)には何度も助けてもらったりしていて、こうしてプリズンライターズに投稿をしたのも、バディーとの会話からの流れからで、まさか自分でもここまで長くなるとは思ってなかったし、たまたま、コロナで作業が停



止となり、考える時間があつたから投稿をしました。

今年に入って1月25日から6月1日までと、7月13日から8月27日、現在まで作業も無く、とうとう私の工場からも感染者が出て(多分入浴場で?)いつまで長引くのか分からず精神的にもキツイですが、それは私だけじゃないし、全受刑者にとっても同じことだからと前向きに考え乗りきって行きます。

最後まで読んでくださった方には感謝します。ありがとうございました。



### 俺のクソ人生の日々Ⅲ

A264

2022年12月12日

皆さんこんにちは、いやおはよーかな?今晚ワインですか(笑)

コロナ×2で、皆さん疲れませんか!?日本全国で20万人以上って成ってて、政府は行動制限してませんが、ここ名古屋拘置所は7月11日から運動も中止です。大阪刑務所はクラスターで、檻の中に、また檻をしている環境らしく、要は風呂も運動も洗濯も爪切りも出来なく、一日中、布団で横に成ってるらしいです。

そんなクラスターがここ名古屋拘置所で起きたらと思うと、気が狂いそうです。

そうそう、「プリズンライターズ」に関わっているサユリさんてスタッフの方から忠告をいただいちゃった!何か俺の手紙も原稿も粗々しくて、少し気持ちを静めて欲しいって言われた!俺、タイトルの様に「俺のクソ人生の日々」やから、「このクソタレー(怒)」って俺の人生を呪ってるから…やっぱり見る人が見たら粗々しいのが分かっ

ちゃうんだね…。

それも、ズバリと俺の心臓を握り潰されたような言葉を言われて、ビックリ!

その言葉はね!「言霊」サユリさんが言ったのは過去のこと呪いみたいに何回も考えて後悔したり、自分をバカだったと罵ったり…云々やけど…俺さ〜今件の事件じゃなく、前刑の時にバクられて、留置所に母親が面会に来て、「もう縁切るからね」って言われて、俺、自分が悪いんやけど…憎まれ口も吐いたんです。

「お袋は俺がこの先人殺しに成ってもいいんやな!!」って…母は「お母さんを脅してんの!!」ってそれが本当に成った(苦笑)。だから「言霊」ってサユリさんに言われて、ビックリした(汗)。

でも今回は穏やかな話をします。少しね!俺の生活の日々はおもに、本を読む。

唯一、俺が自由に成れる世界!ジャンルにもよるけど、今は色々なジャンルも面白く読めてます。一日一日が俺にとって大切な日々で手紙を書いたり、たまに面会もあるので、獄中でも、楽しみはあります。手紙を看守が配る時はドキドキしながら俺に手紙が有りますようになって祈ってる(笑)。

それぐらい相手からの手紙も楽しみ。逆に俺の房から足音が遠くなるとガッカリします。今、運動が中止だから、ず〜っと同じ部屋に閉ざされてるので、外の空気も、空も眺められない。辛い…不自由って、獄中って、人の行動を奪うから嫌…

あっ…また×2内容が粗(苦笑)ドンマイ(俺) あっ!!あのね!俺人生初の日記を始めました。7月11日から本日7月26日まで続いている。いつ忘れるのか(笑)すい臓がんの宣告されて、心配してくれた友人の方から日記帳を2冊、差し入れてくれたので、書いてます。本音は面倒くさいのだけど…でも好意を大切

にしたい。

あのね。俺、お茶漬けにハマってて(笑)、てか食欲が無いので、無理やり、お茶漬けにして、米の1/3ぐらいを食べてます。

毎食ではないです。1日1回かな?無い日も有る。お金があるので毎日×2食べれない!

ねー誰か〜楽しい事を教えて?代わり映えしない毎日で有り、同じ繰り返しの日々やしな〜、又!!

クソ!今年ももう終わりで新年ってやつか…今件の事件をして約6年の中で1番くだらない正月。毎年、この時期が来ると無性にイラってくる!シャバは、正月気分を満喫している時に、俺は変わり映えしない日々を塀の中のコンクリートジャムの中で過ごす…。

その前にクリスマスがあったな…クリスマスってだけで、別にここじゃ何も無い!イルミネーションなんて、夢のまた夢…

たまに一切に確信が持てなくなる…食事して排泄して寝て…たしかに生きてはいるけど「実感」がない。

俺は何のために生まれてきたんだろうって。俺の存在している証(あかし)はなんだろうって。誰かがオレになにかを期待することが…俺が誰かの期待に応えることがあるのかって…人を殺めて、一生シャバには出れない俺が…。

まだ再審差戻しの裁判員裁判が来年1月30日から始まるけど、まだ無期判決しか出てないけど死刑判決になるかもしれない。

別にそれはいい。死刑でもたまに生きてる「実感」の湧かない塀の中で過ごすよりは楽だ。それに俺はすい臓がんの末期やし、執行の前に病死する。獄中のコンクリートは本当に冷たい…。収容者に対しての人権も無いし冷たいから、体



がボロボロになってがんの末期になってから、もう手遅れって状態になってからしか、精密検査はしてくれない。

昔に名古屋刑務所の受刑者が看守に殺された。その事件から、全国の刑務所は少し処遇面が良くなったけど、これも一時的で時が経つにつれて、また元に戻ってきている！やはり、収容者に対して多くの看守は威圧的だし、収容者を見下している看守は多い。勿論、全ての看守ではないです。優しく情のある看守もいますが、悪い看守はとにかく理不尽な程にひどい！どちらが犯罪者か判らない。

最近また！名古屋刑務所で看守が受刑者に暴力を振るう事件が起こった！それも1人や2人の看守ではない！暴力を振るわれた受刑者は何人もいる！受刑者は基本は確かに犯罪者やが、刑務所では刑務官のやりたい放題で嫌がらせ、イジメ、でたらめな懲罰。証拠なんて刑務所には関係がなく、看守が嘘を言って、受刑者や収容者を嵌めることはよくあります。

これを刑務所あるあるってぐらい、受刑者の間では有名です。本当に何もしてないのに、懲罰ですから…。そりゃー更生どころか余計に人間不信になって、シャバに出たら悪さしますよ。公権力のあまりの理不尽を見たら、この国のでたらめさがわかります。刑務所のレベルがその国のレベルと言っても過言ではないでしょう！

そもそも尊厳を傷つけるのですから！国賠訴訟などしようものなら、嫌がらせしてきます。ここで問題が、所長に「有権解釈」が認められていて、所長の一言で処遇が変わったりして、ハッキリ言って悪くすることが多く、「奉仕者」というよりも私的に、収容者のことは考えず己の立



場しか考えないアホばかりなので、天下りのことしか考えてなく、仕事は出難と所内の散歩とハンコぐらいすれば血税で生活できるとってアホが多いです。

とにかく出来の悪い所長が多く、特に小川雅之は税金ドロボーなので、法務省に法務大臣宛に罷免の申立てをしましたが、動きません。公務員、官僚は舐めてます。それに、刑事施設の問題点はいっぱいありますが、医師が医師法を順守できない事にも問題があるのです。

例えばです。医師がこの人は精密検査が必要とか点滴が必要と思っても医師が決められないのです。それを決めるのが所長たちお偉いさんです。病院に連れて行くと、看守が5～6人必要になりますし、色々とお金もかかるために、なかなか病院に行かせません。ましてや、入院なんてさせては、職員はギリギリの人数でやってますので、1人の収容者に5～6人も人員をつけられないのが実情です。ですので、刑事施設で病死が多いのです。新聞で書いてあるのはでたらめです。

病院に搬送したが1時間後に死亡を確認とか言ってますが、本人は施設で死んでますよ！その証拠に末期がんのステージ4の私が入院もさせてもらえませんが、CTスキャン以外の精密検査もしてくれません。それも、ここの医師は内科です。専門の先生ではないのです。

この医師の診察日に俺はこんなことを言われた。食事の改善の話をしている時です。医師が俺に対して「Mさん、あなたは患者じゃないの。患者は(医療側)利益をもたらすから「患者様」って言うんです。あなたは拘置所の収容者で、お金を払ってないので患者ではないの！」と言い放ってきたのです。

俺は呆れて「は～患者じゃなかったら何？」と聞

き返しました。するとその医師は再び「ですから収容者です。ですので、あなただけ特別シチュエーを出すことはしませんし、外の病院でも一緒にです。」と言い返してきました。

私は思わず「おい、お前さあ、飛躍しすぎだろ(怒)」と怒ったのですが、医師は「いいえ、飛躍してません。」と突っぱねてきました。俺は「飛躍しすぎだろー！俺は別にシチュエーを出してくれなんて一言も言ってないし、そんなのは俺も初犯じゃないから、そんなのは無理ってくらいわかってる。俺はここにいる主任さんにも前々から言ってるが、例えば納豆を一品増やすとか簡単な拘置所でも出来る範囲でいって言ってんの！」と言い返しました。

もう、この時はいくらなんでも、いつもの感情的な俺が故人の岡本太郎じゃないけど、人生は爆発だ！！爆発です。芸術の話ではありません。芸術の岡本太郎氏の人生は爆発だー！なら、どれだけ楽しいか。で話に戻り、それでもその医師は「意味ないです」とダメージ50%ぐらいの心が傷つくコマンド攻撃してきました。

ひとまずベホイミで回復し私は「は～？意味はあるやろうが。食べることで体重が増えるし免疫力も納豆にはあるやろー」と押し返すが、医師は無慈悲のごとく、「意味ないです」の一点張りのクールダンディーいや…言っときますが、英語で言うとかっこよく聞こえるけど、和訳したら冷たい白衣のオッサンですからね！オシャレって白衣だけです。

で俺は「お前、いい加減にしろよー。病人が一生懸命でめえの命の余命を少しでも延ばそうと生き抜いてる俺に意味がないって言いぐさはなんやー！じゃ飯を食べるなってことか！！」と吐き捨てました。しかし医師は「そんな事は言ってません。Mさんの体はそれを食べたぐらいで良くならないです。」と冷たくあしらいました。

俺は「あのさー、俺だって栄養ドリンク剤やアップリードの栄養剤とかじゃー毎日毎日嫌になんの！わかる？食欲がないって言っても昔から好きな食べ物は少しは食欲が湧くの！何もシチュエーを出してくれって言ってないの！」ここで主任が間に割って入ってきた(怒)。

頭の中モヤモヤ、この俺の尊厳を傷つける言葉に俺は説明を求めたが、シャーペンの芯より容易く折られた。けど俺の精神はシャーペンの芯ぐらい替えが利くので、その程度で落ち込むことはない。

それにしても何だよ！医師からサラリと、君は人間じゃないと言われた、侮辱だろうか、これは微妙なラインだ。う～ん、微妙なラインか？尊厳を傷つけられたんやぞ。俺のソウルの！あ～落ち着け。俺の辞書にパニックという言葉はない。漢和辞典だから。

みなさんは刑事施設がどれだけ理不尽なのか、俺の件や名古屋刑務所の看守の不祥事は氷山の一角です。公務員や政治家、官僚はとにかく、隠す！例えば非課税世帯に5万円の給付金ですが、これ俺たちももらえる対象なのですが、国が収容者に情報を流さない！憲法第15条に反してるし国際人権法にもお金が有る事で出所後の更生資金にもなりますし、仕事が見つかるまでの生活費にもなるのです。

お金もないのに出所して、その日の宿もない人間が、冷静でいられますか？あなたでしたらどうしますか？逆の立場に立って！いいですか！受刑者の多くは、携帯電話もないのですよ！連絡先もないし、そんな人が仕事にありつきますか？もちろん、そこまでのプロセスの過程までなったのはその本人です。自業自得と言われたらこの話は前進しませんが、もし、もし、その人が自暴自棄になって、殺人したら、それでも自業自得と言えますか？あなたが被害者になるかもしれ





ません。ですから、俺は思うのです。もっと社会全体で教えるべきだと！残酷な事件が多くなったから、死刑が在った方が抑止力になると思う人は間違ってます。歴史が物語るでしょう！この世は資本主義になってから、日本は腐ってきました！格差社会ができ、非正規社員が4割ですよ！ボーナスなし、給料は安い、企業側からしたら人件費もかからない、いわば経費で落ちる。ありがたい仕組み！これでは四苦八苦しますよ！

今の貧困世代はそもそも、日本は民主主義でありながら民主主義ではないです。我々は、選挙で議員を選んでも、私たちの声は届きません！全てのことは官僚や役人が勝手に決めます。そこに、市民の多くが「待った」と声を上げて、役人は手をとめません。詳しくは幻冬舎新書の國分功一郎(著書)「来るべき民主主義」をお勧めします！

ところで、出所者が、支援団体のお世話になる人はいますが…ほんの一握りです。なぜ、こんなに社会のNPO法人や支援団体に広がりがないのは、寄付金自体に企業側は経費が使えないのが日本です。アメリカとかでは、企業側が経費で、NPO法人に寄付できるために、アメリカとかの国々はNPO法人に力ができるために社会貢献しやすい環境ができやすいのです。ただでさえ、生き抜く日本世です。いや…それ以上に生きづらい国々が、それも命がけです。ウクライナ人は己の国に対して愛国心がある。では今の日本人に愛国心があるのだろうか？どうも…曖昧模糊に映る…そもそも、政治家があまりにも全権主義が多すぎる！俺の嘆きは虚空の中。殺人者の嘆き程、滑稽すぎて阿呆らしい！何故に殺人者になったのだ？と問われても、今更ジローだよ！俺が知りたいよ！何故だ？って(笑)



ただ、一つ言えることは、俺も母親の中から生まれてきた時はみんなと同じ、純真無垢なベビーだったって事だろう。生まれつきの殺人者なんてのは存在しないよ。ただ、生まれ育った境遇が違うだけ！！まあ、生まれ持った障害って個性はあるけどね！俺は知的障害。軽度のね！この知的障害は悩まされたと思う！普通に理解出来ない事が多く。本当に馬鹿だと思ったしね…(苦笑)。今も、馬鹿は馬鹿なりに弁えてるしね！



**私が生活する刑務所**  
A13  
2022年7月28日

私が生活しているO刑は、九州の東に位置し、地理的にも他県からアクセスし辛い場所にあります。収容者の主な指標はA・YA・LAと無期で、平均年齢は50歳程と年々高齢化が進んでいます。

初犯(注)とうたっている為か規則は厳しめで、朝一の行進から「列をあわせる」「下を向くな」「五指を揃える」「ヒジを曲げるな」「脚を上げる」など、罵声が飛び交います。昔は、最大で1600人近くまで収容者がいましたが、最近はその半分の800人位を割り切っている所です。全国的にも収容者は減少傾向で、刑務所が統合や廃止されたりする話をチラホラ聞きます。仮釈放は、長期刑(10年以上)で1年もらえたら恩の字で、その分、短期が大量に出入りしている為、数字的にだいたい 20%~あたりを維持している形となっています。無期については、収容される様になってからまだ30年経っておらず、純粋な仮釈放者がまだいません。

短期は配役先が新入でいきなり経理工場もあ

る為、一般工場に回って来る短期は、何かしら問題があったりします。長期はまず一般工場へ落ちます。残刑がだいたい10年を切ると経理工場への道が拓けます。無期は、一般工場の道しがなく、今の所、経理工場への道は閉ざされています。他に普通の作業が難しくなった高齢者向けの工場が、2、3コあってそこは高齢者施設みたいな感じに最終的にはなっていくんでしよう。

あと、1類は基本的に頑張ってもなれるものではなく、施設に認められた一部の人のみ存在しています。15年無事故でもなれません。2類も暗に枠があって数も予算内に収まる様になっています。自分がいかに頑張ろうと、評価とは別な為、土俵にすら上がれない人達が数多くいます。自所のみ職業訓練人員は年々減少する一方なので、当所の予算も毎年削られています。

初犯だからといったメリットは感じられず、むしろデメリットの方が多い気がします。官都合の管理体制と予算の配分がまかり通っている為、何かある度私達が腹を切られるばかりで、「お花見」や「敬老の日」、こどもの日やひな祭り、クリスマスなどの行事ごとの特別食は、今は一切ありません。その内、お節すらも姿を消す可能性が大です。消えたら消えたままで、以前より良くなる事などはありません。「減塩対策」という名の元に汁椀が小さくなって久しいですが、年々減少する予算に合わせる為、行われたものです。予算と整合を取る為、度々「矯正施設被収容者食料給与規程」なるものが、改悪され、給与されるカロリー等の値が減られています。この基準は、予算を付けなければならぬ累犯刑務所では形だけで、予算の無い所のなんとか運用

出来る目安といった値となっています。一人当りの食費も累犯と初犯とは、ほぼ倍で、自分の都合で運用もルールも変える。たまったもんじゃありません。毎年の様に夏場は地獄と化します。もうわかっている事なのに、この災害に対しての予算を設ける事はせず、年々縮小する予算でやりくりしている為、今年の夏はどこ刑務所でも大変ではないでしょうか。ウクライナ侵攻、コロナ禍、物価高に電気・ガス代の上昇と終わりが見えません。元々十分な予算が無い事が問題なのですが、さきほどの理由を元に、又、私達の生活が悪くなっていきます。

- 今の所、一方的な告知放送で、
- ・食材を安価な物に切り替える(クズ肉からそばろにする)
- ・9月末まで週一回給与予定の棒アイス(チューベット?)を8月末までで終了とする。(コーヒー・ソーダの2品→ソーダのみに)
- ・誕生祭食の品数を4品から3品に減らす。
- ・トイレの水量を最小に調整(強制)

これが一時的なのか、それとも恒久的なのかの説明すら無く、有無も言わず行われています。9月以降も更なる物価上昇が見込まれている事から、年末年始の寒波も相まって最悪を更に上回る事が目に見えています。モチすら出ない正月より悪くなるって考えたくもありません。問題は悪くなくても良くなる事ではない事でしょう。

形だけの説明、然も説明すら無い中で、理解を求められますが、それは現状回復が前提にあってのことです。私達にだけ負担を強い、けれども予算を取りにすらいかないのは、初犯だからというのも一つの要因で、累犯と同じ事をやれば、内外から圧が掛かります。社会と似た様な構図が見えて、理不尽を覚えます。ここで、特定の人



がいきなり優遇され続けることにも、皆、気付いてないフリをしています。私達は、大人なので、嵐が去るのを待つしかありません。まあ、この状態が続けば、誰かが怒りを爆発させたりするのは必定で、宮側は、それを機に、又規則を厳しくしていくでしょう。

事実上の終身刑の身としては、いっその事、私達だけの刊務所か、無期の扱いが良い刑務所へ、移動させて欲しいものです。現場の職員は、私達の為に色々に対応してくれますが、それすら無にする改悪で、官に対しての敵意を嫌でも植付けられていくこの状況を、本当にどうにか変えて欲しいです。

注：この刑務所は、「初犯」などの犯罪傾向の進んでいないA指標の受刑者を収容している。



本と宇宙人になったカエルい書評  
Vol.5「正義が眠りについてとき」  
A99 2022年8月26日

こんにちは！今年の夏は大変な暑さですね。コロナウィルスの方は、日々感染者数が増すものの、社会の方は久々の行動制限の無い夏を満喫しているのではないのでしょうか？

暑い夏、冷えたビールを“ぐいっ”と飲むなんて社会にいればいつでも当たり前のことですが我々受刑者、こと無期懲役には夢のまた夢。たかがビール一杯なのに、どんな苦勞を重ねても、どんな努力をしても出所するまでは飲みません。地球温暖化が原因なのか年々猛暑日が増え、今年から酷暑日なんてのも出ていますが、我々、受刑者は作業で汗だくになっても入浴日以外は風呂もシャワーも入れず、舎房に戻ればそこは無料のサウナとなっていて、この先どうなることやら。受刑者のくせに何言ってんだ！と、お



叱りの声が聞こえてきそうですが、刑務所という所は慣性の法則が働いて“死人”でも出ない限りなかなか変わらないんですよ。せめて社会通念に合った環境で生活させて欲しいものです。これから先“ゆとり世代”だの“草食男子”だのが入って来たら生きて行けませんよ。

こんな暑い日は少しでも“涼”を感じるためにホラー小説でも読むしかないですね。でも今は、S・キングや瀬名秀明位じゃ団扇をあおぐ右手の熱も冷めませんヨ。誰か！ゾッとするほど“涼”を感じる作品知りませんか？

こうして投稿文を書いている、身体中汗だくで紙が手にへばり付き頭がポーンとしています。あれ？サユリさん“カエルが宇宙人になっちゃった”これって正にホラーですよネ(笑) ギャーンッ！

では今回は「正義が眠りについてとき」(ステイシー・エイブラムス)を紹介します！

「正義が眠りについてとき」  
ステイシー・エイブラムス

米国司法界の頂点で“法の下での平等な正義”を守り抜く連邦最高裁判所。裁判は長官を含めた9名の判事で審理を行い、過半数意見が判決となる。判事は終身制で大統領が任命することから保守派とリベラル派のバランスが崩れる事があり国民の関心事になっている。実社会においても、銃規制や同性婚などの判決は日本でも大きなニュースとなり、人工妊娠中絶の判決は記憶に新しい。

本作はその連邦最高裁判所が舞台となる。主人公は連邦最高裁判所の1人であるハワード・ウィンのロー・クラーク(法律事務員)として働く優秀な女性、エイブリーだ。気難しい判事に少

しばかり内心で毒づくも忠誠を尽くして激務をこなす。いずれは大手法律事務所に就職して大金を稼ぐことを夢見ているのだが司法界にとって致命的な欠点となる薬物中毒の母、つまり犯罪者の存在を隠しながら何とか乗り切ろうとしている。

物語は彼女の師、ハワード・ウィンが昏睡状態に陥ったことから始まる。最高裁では、ある企業の買収に大統領が中止命令を出した件の是非を審理中で、ハワードの意見によって判決の行方が左右すると見られていた。そんな矢先、判事はエイブリーを法定後見人に指名した上、謎の暗号を残して自ら薬物を摂取して倒れたのだ。突然の出来事に困惑するエイブリーだが、昏睡状態の判事の命、そして自身の命まで何者かに狙われた事で、反骨精神に火がつき暗号解読に走るのだ。託された暗号は、政府を転覆しかねない極秘情報だと知り、危険は覚悟の上、自身の能力だけを武器に見えない敵に立ち向かう。

エイブリーが解き明かした驚愕の真実とは……。本作の一番の魅力は、何と言ってもエイブリーの人物造形にある。エゴが少し位傷付いても気にしないが心は常に正しい位置にあり、目標を達成するまで決して諦めないという武器まである。しかし、母には脆く、親子の絆がどのような展開になるかも見所の一つだ。

■正義が眠りについてとき  
ステイシー・エイブラムス  
正義が眠りについてとき 上 (ハヤカワ文庫)  
定価 1408円  
中古最安値 1円 送料 240円  
正義が眠りについてとき 下 (ハヤカワ文庫)  
定価 1408円  
中古最安値 1円 送料 240円



“謝罪”と“償い”とは誰の為か  
A273  
2022年7月19日

初投稿で文章足らずになっていたことを二度目と今回で改めて書かさせて頂きたくペンを進めます。受刑生活で犯罪思考と暴力団思考等を改めて、自分の罪過を日々観つめ、その償い方を悩み続けてきました。受刑生活をしていることで、罪過を償っていることも確かですが、それは、社会ルールを無視して事件を起こし、多くの方がたにご迷惑をおかけした事による、社会からの隔離期間であり、自分の犯罪思考暴力団的思考等を改め、社会から来て社会に戻ってゆく以上、たとえ社会で通用する一般常識モラルを身につけられたからといって、受刑生活終了で償いを終了したとは決して考えていません。むしろ、自分で決めた本当の本物の償いは、社会復帰後にやっとスタートラインに立つことができると確信しています。

そして、初投稿の繰り返しになりますが、自分の勝手でご遺族との接点を願うので、今でもどのようにすればいいのかと、悩んでいます。今のところは身勝手な行動は、社会復帰後、自分の生活リズムを構築して三年間で一つの区切りとさせて頂くことが、ベストと考えています。その三年間で月命日にお供物とお手紙を送らせて頂き、三年目の命日に一度だけ、ご遺族宅をお訪ねさせて頂く旨をお伝えしますが、その時のことを今、考えても怖ろしいです。そして、自分がお尋ねした際のご遺族の対応は、一、玄関払い、二、玄関での対応、三、家に上げさせていただき、自分で仏壇に香典とお供物をお供えして、線香と手を合わせて頂ける。今はこの三つし





か思いつきませんが、ここで大事なことは、対応が一と二であれば僕の三年間の身勝手な行動で、ご遺族の方を更に辛く、苦しい思いをさせていたことが明白ですので一つの区切りとさせて頂きます。

そして、三の場合でしたら、その後さらに二年間の謝罪の意志をお伝えさせて頂けるようお願いしたいと考えています。又、一、二、三のどちらであっても自分の身勝手な行動は一つの区切りと考え、その後は被害者への償いという僕のこだわりになります。その点は、どの様な社会貢献が僕にできるか、だと思っています。

その頃になれば生活リズムと構築してメンタル的な余裕もあると思うので、僕のような者でも、底辺でガンバっている子ども達の何かしらのお役に立たさせて頂けることができないものか、と常に観つめています。金銭的な事は無理があるので、今考えているのが、“食品ロス”をうまく利用させて頂く活動を二〇年前からアレコレと観つめています。二〇数年前の新聞記事で、外国の数学者が、日本のすべての浪費を計算したところ、一日で二兆円になったそうです。一日に二兆円ですよ。その統計が、どの様なものなのか知りませんが、その半分の半分でもケタの大きさに現実味が感じません。だけど、TV等にもよく出ていた有名な数学者だったと記憶しています。

先日の新聞では、“食品ロス”が企業や飲食店、地域の努力で数年前の半分になっている棟の記事が載っていて、それでも約四五〇億です。食品ロスが半分になった事実コロナ禍の影響が大だと素人的にも観てとれますが、それでも、とんでもないケタの浪費と食品ロスの数字が事実でしたら、アイデアをもって、そこに入り



込めるすき間があると確信しています。なぜなら、将来を担い必ず消費者となる子ども達への活動となるからです。ですが、今は立場上、情報に乏しく、前述のケタ違いの数字がどのように改善されているかさえ知りませんので、その辺の事はやはり、社会復帰後にリアルタイムで自分の眼で確認しない限り、今の思考実験と憶測の域を出ない事にはどうにもなりません。しかし“夢は大きく、根は深く”は大切ですよ、皆さん！

そして大切なことは、これまで書いてきた事は決して人様の為という、おそれおおい事ではないです。卑しくも自分のために人様のお役に立たさせて頂けたらという純粋な気持ちからの自分の喜びで、その心は、自分の過去の負い目を少しでも和らげさせて頂けたらという償いに繋がるというものです。

自分のような者の行動でも人様が喜んで頂けている。そこに自分の喜びも存在しています。単純にそれだけのことです。僕の場合は、過去の罪過という負い目ですが、普通一般でいう、親孝行、ボランティア活動が、なぜ生じさせられるのか？という本能的な所まで観つめましたら、又、ちがう世界観も観えてくるのかも知れません。僕は、法治社会において、暴力団的思考による低次行動において尊い命を奪った事実と、多くの方の人生を狂わせてしまった事実、それは、どのようにしても文章表現で謝罪する事など不可能ですし、簡単に償い切れるものではありません。だとしたら、それはもう自分との戦いであり、自分で決めたケジメを一つ一つ達成に近づけるといことしかないと考えています。社会復帰後、様々な方々のお力添えをいただきながら、被害者への償いを少しずつでも形にできる様に励む！そこに自分の負い目を和らげる謝罪と

償いがあると信じています。今日はこの辺で失礼させていただきます。



### 囚われない人生を造ろう -かえるメイトの皆さんへの提言- A278 2022年9月16日

メイトの皆さん、こんにちは  
日頃、各刑務所で様々な規則により、なにかとストレスの多い受刑生活を送っていると思いますが、近頃はどのようにお過ごしでしょうか？今回、私から皆さんへ提案があります。最後まで読んでいただいて、後日意見や感想をいただけますと嬉しいです。

私達受刑者は、皆囚われています。その文字のごとく四方を壁で囲まれて、その中に人が窮屈に閉じ込められている。身体が自由がききません。受刑者のことを囚人とも呼びますが、まさにそのとおりとらわれびと”だ”と思います。では皆さんに質問です。『私達はいったい何によって囚われているのでしょうか？』その答えは簡単。

『刑務所の壁や高い塀により、刑期により、法により』と、物理的にはそうなります。でも...それだけなのでしょうか？もしもそれらが無くなれば、私達は本当に自由になれるのでしょうか？私にはどうもそうは思えないのです。なぜならば、再び皆さんに質問します。『あなたがもし出所できたら、何をしたいですか？』と。すると、これも答えは簡単です。『うまい物や甘い物を腹いっぱい食べて、酒もあびるほど飲んで、ギャンブルをして、車やブランド品を買って、好きな場所へ旅行に行き、そして女も...等々』大半の人がそのように答えるでしょう。(まあ、私はそうです)

つまりは、今ここではできない事、長年したくてたまらなかった様々な行為を、心ゆくまで満喫したい、という事になるはずなのです。でも、ここでもう一度重ねて質問します。『それではあなたは、そのような欲望を満たそうとする行為の数々を、いままで過去の人生において何回くらいしてきましたか？』と尋ねたいのです。各自の年齢や境遇により、当然違いはあるでしょうが、これまでは皆さんそれぞれ何百回、何千回、いや何万回と数えきれないほど、くり返してきた人もいるはずなのです。

しかし、どうでしょうか？そのような行為を何度も何度もくり返してきたのにもかかわらず、『もう充分だ！俺にはもう必要は無い！』『もう満足したから、これ以上はしなくていい！』という心境になることは、今まで決して無かったのではないのでしょうか？皆ひたすらに『もっと欲しい...もっとしたい』と次の1回、もう1回を求め続けてきたはずなのです。『それが人間というものなのだから、あたりまえだし仕方がないじゃないか！』と言う人もいるでしょう。確かにそうかもしれません。しかし、それにはあくまでも“程度”というものが必要となるのです。過去をふり返ってよく考えてみれば、私達が犯罪を犯し、刑務所に来ることになってしまったそもその理由、大きな原因としてあげられる事。それは私達が一般社会にいる時に、自分の欲望を満たし、それを過度に続けようとする為には絶対に必要となる“金”。それをできるだけ多く手にする為には、一般社会のルール内で認められている仕事だけではまかなうことができずに、その行為がどんどんエスカレートしていき、ついには一線を越えて犯罪を犯してしまった、という人も多くいるのでは



ないでしょうか?(ですから、私もそうです...)

そして結局、刑務所の中に来てしまい、ようやく今になって過去の自分の犯した行為をふり返り、反省するにあたりつくづく思うことは、欲望を満足させ続けようとする自分の情動をただなすすべ無くエスカレートさせてしまった自分の愚かさ、そしてそのことの危険性に気づいてはいるながらも、その行為を自分で制御することができなかった自分自身の思慮の浅さや意志の弱さ、そして今もなお変わらずに、その事ばかりを求め続け、その想いから抜け出せずにいる精神欲求。

そういった事に対して、何とも言えないむなしさと情けなさ、そして深いあきらめにも似た気持ち、いわゆる“諦観”というものをしみじみと感じてしまう人もいないでしょうか。つまりは、よくよく考えてみると... 現在私達が囚われているのは、刑務所という物理的なものにだけでなく、つきつめれば私達自分自身の中にある様々な欲望、そしてそれに囚われ続けている自分の愚かさや執着心、そういったものが囚われの本質であると言えるのです。

そして、いろいろ考えた末にようやくその事に気づき、反省した人の中には、自分の今後の人生の為に『何とかして自分を変えたい!』『今度こそ立ち直って更生したい!』と本気で考えている人もいます。決して満たされることのない不毛なものを求め続けてしまう指向性、欲望への執着に囚われる自分自身の弱い精神性というものをしっかりと認識した上で、それらを抑制してもっと違う正しい方向へ意識や行動を改善させていくこと、そして自分の中でそれらに変わる何か新しい興味や価値観を見つけ創造していくことこそが、今後更生していく為の最良の方法である、と確信した人も多くいるはず

なので。では具体的に言って、その為には私達はどうかすれば良いのでしょうか?自分を新しく変えていく為には実際には何をして、何を求めていけば良いのでしょうか? 現在刑務所という、行動を制限されている中にいる私達であっても、実行可能な事は何なのでしょう? 私はそんな私達にとって大きな手助けとなるもの、答えとなるものこそが『本』であり『読書をする』『勉強をすること』ではないかと思っているのです。私達の中には、子供の頃から読書や勉強が苦手で、今に到るまでほとんどしてはこなかったという人も多くいるはずです。

そして刑務所に来て、ようやく今になって初めてじっくりと本を読むきっかけを得た、という人も多くいるはずなのです。それならばせっかくのその機会を無駄にせず、今後の自分の為に大切に生かすべきだと思うのです。

ただ単に、自分が興味がある本を読んで楽しむだけではなく、時にはもっと様々なジャンルの本にも挑戦して読み始めてみるのはいかがでしょうか? そうすればそのような本を読み進めるうちに、私達は自分の中に未知なる事柄に対する新たな興味や関心というもの生まれきたり、知的な事柄を知りたがる“知識欲”というものが芽ばえてくることに、ふと気づくことがあるはずです。

そうした次には、その小さなきっかけを大切にしてより学びを継続して深めていくことにより、その結果以前の自分にはなかったはずの新しい知識や知恵、また一般社会で役に立つ言語能力や教養、思考方法等々様々な事柄を学ぶことができるはず。するとそうすることにより、過去の自分が行っていたように貧しい知識や知恵の不足、いわゆる“無知”というものからくる低いレベルの誤った考え方や犯罪を

犯してしまうような短絡的な行動をとるのではなく、今後は様々な知恵や教養に基づいて導き出された、思慮深い思考回路を経た正しい行動をとれるようになっていく。

これまでの自分の古い意識や精神傾向を変えて、自分自身で以前とは違う価値観を見つけ新たに創造していくことにもつながっていくのです。そして、ここで読書や勉強をしたことにより学んだ事柄は、現在の所内生活だけではなく、いざれ出所した後は一般社会においても日常生活の上で有効に役立ち、自分を助けてくれる有益なものとなり、そのことが今後の自分の人生をより良い方向へ導いてくれて、真の更生へとつながっていくことにもなるはず。そしてもう一点、ここで読書や勉強をすることの効果としてあげられる事があります。それは今私達が日々感じている受刑生活による“ストレス”を緩和してくれる効果もあるということです。現在刑務所において、身体や行動が制限されていて様々な欲望を求めても何もできず、何の満足も得られずに苦しんでいる私達ではありませんが、しかし、自分自身の頭の中、そこにだけは刑務官による監視も高い壁や扉も制限するものはいっさい無く、何をどう考えてもすべて自由なのです。

だから読書や勉強をすることによって自分の思うままに、どこまでも思索と探求と好奇心を好きなように広げていくことができる。いつでも自由に知的な無限の空間に没入することができる。言わば“知恵の宇宙”を自分自身で造り上げることも可能になるのです。そしてそのことは私達が日々感じている自己の拘禁的ストレスを忘れて、気分を解放させてくれる。自分で新たに発見した満たされた充実感を得ることにもなり、それを継続することによって、やがては何事に

も囚われることのない本当に自由な人生を自分で造っていくことにもつながっていくものだと思うのです。

も囚われることのない本当に自由な人生を自分で造っていくことにもつながっていくものだと思うのです。

従ってそう考えてみると、汪楠さんや庄子さんらPJスタッフの皆さん達が私達メイトに対して、様々なジャンルの本を提供してくれている活動の、その主な目的や本質的な意義も、まさにそのような理由によるものではないかと私には思えてくるのです。

つまりは、私達が今後なすべきことは、『一般社会への様々な欲望や執着を抑制してその代わりに本を活用して、刑務所の中にいるからこそ読書や勉強を始め継続していくことにより、自分の愚かさや無知を克服し知識や知恵を確得し、新たな知的な喜びを得て自由な解放感と充実感を体感し、自己改革と真の更生への道を歩んでいくこと』

そうすることがPJが私達に期待している事であり、目標にしている事ではないかと私は思っているのです。だからこそ、私達にとってはとても貴重なこのかえるPJの活動が今後も長く継続していくように、またインターネット等を通して活動の内容が広く一般社会にも拡散して、できるだけ多くの人達に興味や関心を持ってもらい、そして暖かい支援を受けることができよう活動が発展していけるように、私達メイトも一人一人は微力ながらも少しでもPJのプラスになるように、できるだけ寄付をする等して皆で協力していくことが大切だと思っています。

以上が私からの提案です。何だかえらそんな事を長々と書いてしまいましたが、私も皆さんとまったく同じ立場、環境にいますし(うまいもん食いて~)今後もPJの活動を通してメイトの皆さんと交流し、共に学び自分を向上させて、そして



互いに更生への道を歩むことができ、やがては真の囚われない人生を造っていければ本当に嬉しい事だと思っています。今回は私の屁理屈の多い文章を最後まで読んでいただいております。



### 刑務所医療…その後…? 続編

A243

2022年7月26日

汪さん、お疲れ様です。いつも、ありがとうございます。プロジェクトの皆様は、お変わりありませんか。

コロナと熱中症の方は大丈夫ですか。心配になります。汪さん、この熱い中、薄着の女性が目立つんじゃないですか。(笑)。

夏と言えばビールでしょう、、、それと海ですね。ビールと水着ギャルが恋しいです。(笑)

夜になれば熱くて、なかなか眠れず、窓を開けてテレビを見ていると、小さい羽アリが30匹ぐらい、壁に引っついていて、テレビ中に虫を捕まえるのが大変で、、、すっかり睡眠不足です。(笑)

汪さんは、眠れていますか。あ、、、お酒があるので大丈夫ですね。(笑)

話しを変えますが、プリズンライターズ、無償本リスト、本(寝ん猫)の方、ありがとうございます。猫の本、可愛すぎて癒されます。(笑)

プリズンライターズの件ですが、載せて頂き、深く感謝します。「俺のクソ人生の日々」を読んだら、面白いし、共感しました。(笑)

私の白内障手術トラブルも、誰か読んでくれた人がいるのでしょうか。(汗)

ジョセフさんの記事ですが、『地獄のような幼少期から終身刑まで』(注・1)は、アメリカ全土で、

10万人以上いるそうですが、ジョセフさんの計り知れない苦しみや気持ちが痛い程、分かりません。

『仮釈放のない人生は死刑囚より悪い理由』(注・2)、死刑よりも苦しく、悩みが沢山あると思います。日本の無期刑(私も)、仮釈放のない人生と同じです。出所する確率が非常に少ないし、殆ど無期は、獄死です。(泣)

それが現実です。少しの希望を信じていても、いつ、出所が出来ると言う確証もない為、飼いきれずして。

それが償いだと言われればしょうがないです。正直、光、希望が見えず、終身刑と同じです。

又「カンパレ」と言われる事が一番辛くて、苦しいです。無期なので、5工場の担当(O)みたいな職員に意地悪を受け、舐められてしまうのです。(怒)

宮城は、人情身のある職員が少ないです。無期は、安全牌だと思われていて、お礼参りの心配もない為、点数稼ぎ的(連行)です。

無事故賞を沢山持っていても、出れない人が沢山いますし、基準、確証が人によって曖昧な為、頑張ろうと言う気力が出ません。それが本心です。必ず、30年立ったら仮釈放という確証があれば、光、希望が見えますが、30年、40年と務めている人が沢山いるので、その人達は情性で生きています。それが現実で無期は、仮釈放のない人生です。グチってしまい、すみません。

話しを変えますが、プリズンライターズの件ですが、続編がありますので、宜しくお願いします。まずは一度、法テラスが若林病院に行き、不在

でしたが、その際、事務員からの回答は、「手術は何の問題もない」と言っていて、手術の成功を主張しています。

しかし、疑問が沢山残っていて、白内障手術後、目の不調を訴え、所内の医師達が眼科に紹介状をカルテと一緒に添えて提出し、私の目の症

状等を正しく書いてある為、所内のカルテと若林病院のカルテに、大きな症状の違いが生じているので、現在、法テラスが調べ中。

普通に考えてください。目の不調が出ているにも拘らず、それが手術の成功と言えるのか。所内のカルテで目の不調を訴えているのに、若林病院に戻ったら、それを若林病院のカルテにS医師は書かないのでしょうか。

それをS医師自身の都合の良いようにカルテを作成している可能性も非常に高くある為、私は所内の医師達のカルテが正しいと思うし、この矛盾も詳しく説明を求めています。コロナもあるし、更に、S医師は、法務省管轄内(八王子医療)の専属医になっている事もあって、回答が遅く、心ない言動や嘘についても、一般人にも分かるように説明を求めています。

又、S医師が責任から、レーザー治療をします、約束しますと最後の診察で言ったにも拘らず、新しいA医師は、令和4年1/26の診察で、精神的虐待と言われるような不適切言動で、不安を煽る行為です。

「失明寸前まで手術をしません」「目の中に問題があるかもしれない…手術が原因かは分かりませんし、後発白内障とゴロゴロは関係ないです」とA医師の発言です。

正直、組織ぐるみで、左目の血管(針を差した場所)には、何の問題もないと言っているように見えます。

「後発白内障は、今の所、軽度なので様子を見てください」「そのゴロゴロ感、後発白内障とは別です」「ほかの病気かもしれないし、様子を見て下さい」「手術後、合併症としてドライアイを引き起こしている可能性があります」と言われ、マイティアと言う目薬を支給されました。

私が体の調子が悪い事や二口をなめると、目が調子良くなると伝えたら、「血管を広げる薬な

ので、そうなりますね…体の調子悪くなるのも分かります…」と言われ、身体の不調が、原因が目にあると理解している様子でしたが、A医師は所内のカルテをあまり良く見ていないと感じたし、左目の血管に拘る発言が多い。

所内の偉い医師は、左目(針を差した場所)のゴロゴロ(血管)は、後遺症と判断していますが、A医師は、私が左目の血管のゴロゴロについて質問していないのに、勇み足で、何の問題もないとハッキリ主張し、まず、その対応、行為も、ふかか

いに思う。初めて、私の目の症状を見るので、色々な目の病気を想定し、何が原因なのか、何の病気を疑いを持って診察すると思いますが、このA医師は、「その血管がゴロゴロするのは、良く分からない…目を見てみたけど、何の問題もないようすが…」と組織ぐるみなのか、それとも医師の引き継ぎなのでしょう。血管について、知っているようにスラスラと言っていたし、血管の問題(手術ミス)を、ないものとしようとしているのがバレバレです。

血管のゴロゴロを目の中に問題があるかもしれないと、原因(手術ミス)を曖昧にし、S医師の指示なのか、S医師を庇っているのか、若林病院の指示なのか、血管とは別の病気と、ごまかしているように感じた。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

又、失明寸前まで手術をしませんという発言に、物凄く不安です。正直、パワーハラスメントです。又、S医師は、手術をします、約束しますと自分が責任を持ってやりますと私が受け取りましたが、そのわずか3ヶ月には刑務所にこなくなつたし、今、思えば、八王子に行く事を知っていたら、正直、とても、がっかりしていますし、責任放棄と言われてもおかしくはない行為です。これが若林病院の医療です。

刑務所なので、こんな酷い対応を取ったのでしょうか、昔の本に医師法、第23条「健康指導義務」、医師は、患者が不健康になる事をしてはいけない法律。不安を与える事は、心臓にとって好ましくないと決まっています。「患者は、患者が理解できる言葉で、病名、治療法について説明を受ける権利を持っている」と決まっています、インフォームド、コンセントによって、病名や症状、治療方法について、告知が医師に義務づけられている為、説明義務違反です。

(回答が全く、こない)プリズンライターの皆さん、白内障になったら、仙台の若林病院はやめた方がいいですよ。私の知っている限りですが、手術後、症状等を放置した事によって、2名、失明者が出た。2人共、片目を失いました。これが若林病院です。

白内障になったら、個人で経営している店で、手術等の腕に自信があって眼科のプロなので、オススメします。

プレジデント(2019. 7/19号)の眼科特集には、目と脳が因果関係。目とPTH(副甲状腺機能低下症、副甲状腺ホルモンの作用不足)も因果関係。加齢によると言われて来た前立腺肥大症(神経系から生じる男性ホルモンのバランス)とPTHが因果関係。原因は目です。

体が全部、つながっている証拠です。プレジデントによると、「認知症」「不眠症」「うつ」…原因は「目」にあると書いてあります。大学の共同研究で、認知症を引き起こす原因の約6割を占めると言うアルツハイマー病では、脳内にアミロイドBが蓄積するが、これと同じように白内障の濁りのなかにもたまる事が分かり、手術をすれば認知症が改善する、物覚えが良くなったと言う声やうつ傾向が改善したと報告されています。

自律神経とストレスについて、生命維持に必要な



な無意識の活動をコントロールしているのが、自律神経ですが、さまざまなストレスが加わり、自律神経のバランスが乱れます。ストレスは数回であれば良い刺激となりますが、複数回、重なり、身体の免疫も減らします。ストレスによって免疫力が弱まると、正常な人と比較して、風邪にかかる確率が3~5倍も高くなり、ストレスの期間が長ければ長いほど、高くなります。長期間ストレスにさらされると、免疫機能の低下、のみならず心臓にも悪い影響を与えます。

ストレスは命をも縮める事につながります。眞子さまは「心的外傷後ストレス障害」になり、不安、緊張、辛い出来事(命の安全が脅かされる出来事)などで、強い精神的衝撃を受け、それが原因で心の病になった。

心の病は、今や日本国民4人に1人以上が治療を受けていて、ガン、脳卒中、心筋梗塞、糖尿病、精神疾患は、5大疾病として位置づけられています。私も、ストレス、不安、恐怖に苦しめ、心の病になりました。

最後に、S医師の心ない言動(嘘)、2年もの間(日ごとに増す不安)病名を言わず放置され、保全された事で焦って告知をし、このようなS医師が手術の成功をしたと言えるのでしょうか。信憑性がないです。皆さん、意見を聞かせて頂きたいです。

令和3年9/16、タムスロシンが効かず、「プロピペリン塩酸。10mg」に替え、量を増やし、やっと小便が出るようになりました。

令和4年4/18(付)、眼科と精神科の願せを提出し、4/25、抗うつ剤の精神安定剤を支給され、最低、半年は飲むように指示されました。眼科は7月になっても、こないです。今、目の奥が痛い。参った。

令和4年6/2、「給食アンケート集計結果」調査対象者506名。味付ですが、薄い、397人、

78%。ちょうどいい、91人、18%。濃い8人、2%。無回答10人、2%。その他、味が薄いと言う意見、79件。

今後の献立作成の参考にしますとなっていますが、3年以上、参考になっていない。今も、味がしない。カロリー不足です。

以上、続編です。最後に、汪さんに相談ですが、5工場の換気問題についてや5工場担当(O)の行き過ぎる連行や小便の我慢の強制や目薬の件や、ぎっくり腰について、謝罪がなくてどうしようもない担当がいる事、勝手なルールを作って、報復処置(ロックオン)も多くて、パワーハラスメントで所長宛に弁護士が5月に提出しましたが、全く、効果がなく、再度、所長に弁護士が書面を提出します。

この担当は、検察庁がマークしています。(守秘義務があるので詳しくは言えません)ただ、14工場時代に訴えられています。3月、4月、6月に送った手紙を参考に頂き、刑務所を題材にして、プリズンライターの投稿したいのです。

14工場に被害者がいっぱいいるのです。汪さん、考えて見て下さい。宜しくお願いします。(注・1と2は、レポートVol.1に掲載のPRISON WRITERS USの翻訳記事)



俳句9句・真夏の日々に

A294

2022年7月31日

こんにちは。毎日とても暑い日が続いていますね。毎年のように各地で最高気温の記録更新や自然災害の発生、また異常気象が観測されていますが、酷使に耐えかねた地球そのものが悲鳴を上げているのかもしれない。今回のテーマは「真夏の日々」で投句しますの

でよろしくお願ひします。

俳句

- ・けふはけふあすはあすなり髪洗ふ
- ・紫陽花の青かたよるや
- ・夏の夜の獄にしじまのなかりけり
- ・刑庭のどこまで行けど草いきれ
- ・風鈴やめぐりめぐって軒の下
- ・なみなみと杯を満たすや原爆忌
- ・拭うこと諦むるなり玉の汗
- ・印字濃きまゝの弱なり扇風機
- ・慈雨来たるシャワーヘッドはそっぽ向き

7/30(土)の夕方、TBSにて放送された報道特集はご覧になりましたか?“少年犯罪無期囚”の特集として岡山刑務所にて取材したもので、実は私も事件当時18歳の少年無期なので、ちょっとドキドキしながら観ました。現在の岡山には7名の少年無期が居り、そのうち3名がインタビューを受けていましたが、全国では何人ぐらい居るのでしょうか。

汪さんが岐阜に長く努められておられましたが、その頃の無期の仮釈の割合はどのくらいだったのでしょうか。今は平均で38年と言っていて、実際の仮釈者の数などを見るかぎりでは、ここ千葉よりも少し厳しいのかなという印象でした。受刑者の高齢化は全国的に言えることですが、要介護者の95歳、受刑生活50年という無期の方のインタビューもあり、冷静に考えれば他人ごとではない私にとって複雑な気持ちになりました。

有期の方々に比べ、無期が出所するのが難しいのはもちろんですが、仮釈中の遵守事項違反に対する処分も大変厳しく、犯罪を起こしたわけではなくとも再び刑務所に戻され、また何十年も務めるという現実が待っており、はやり出所





という目標のさらにその先もずっと続くのだなと、あらためて思いました。先のことを考えると不安なことは多々ありますが、年を重ねるごとに状況はあまり良くはなっていないようなので、まあ、あまり深く悩まずに今日明日と思うことにしています。

今回もプリズンライターへの投稿をしますので、どうぞよろしくをお願いします。レポートVol.2も楽しみにしていますが、コメントや作品への感想などあれば良いな・・・と、期待しております。しばらくは居室での生活が続くかもしれませんが、前回送っていただいた本の正岡子規で俳句の勉強をしたいと思っています。とても欲しい本でしたので助かりましたよ！ほんにかえるPJの存在は、受刑生活の励みになっております。感謝です。それでは今日はこれにて失礼します。皆様、くれぐれもお身体にお気を付けて過ごし、今夏を乗り切ってくださいますように。



「心の雫」短歌10首 vol.8  
A289  
2022年8月9日

残暑御見舞申し上げます  
暦の上ではもう秋ということですがまだまだ夏まっ盛りですね。先月は生活が一変する大事件が私の身に起こりましたが少しずつ落ち着いてきています。作業については全くの閑職となり、一日の半分は作業の安全心得などを読んでいます。工場を変わらなかったため、半分から向こうには以前の作業場があり、班長さんが私のやっていた作業をこなしています。 あちらは忙しくこちらは暇というなんとも残念な状況です。

最初はいいな一っと思って見ていましたが“覆



水盆に返らず”一度こぼした水は戻りません。それと同じで一度手離したものはもう元に戻りません。あとは気持ちを切り替えて今の作業に取り組むだけです、なんとも暇で暇で…新しい目標を見つけて目指さなくてはなりません。今の場所にも班長さんはいるので、とりあえずその場所を目標とすることはできません。3年くらいはかかりそうですが、まあとりあえずの目標ということで頑張るつもりです。

部屋も変わりまして、目下部屋では孤立中です。5人部屋の5番目に途中から入りますと、非常に肩身の狭い思いをしています。番手としては4番手ですが追い出し作戦にかかって大変です。1人追い出せば部屋を少し広く使うことができます。5人ですと布団を敷くといっぱいっぴいで身動きがとれないのです。屋間は以前は押し入れがあり、その中に布団を収納していたのですが、一昨年の改装で部屋にトイレが作られ、入り口は鍵付きの扉となりました。そのときに押し入れがなくなり、布団は自分の坐る位置の後ろに置くようになりました。屋間は坐ると隣の距離が30センチから50センチという接近です。

そして季節は夏ということ。部屋の扇風機は小さく、廊下のクーラーは開口部が小さいし網状になっているためあまり部屋の中までは届きません。窓は開放状態なので熱波が舞う、という日が多いです。独居の方は、各部屋に扇風機もあり、入り口が開放されているため、廊下のクーラーがよく入り、快適な状況です。しかし、半分以上が空室状態です。雑居がぎゅうぎゅうで独居はガラガラというのは、あまりにもおかしいのですが、現在私は、独居に入れる身分ではありませんので興味は薄いです。5人部屋が解消されるなら、それはそれで嬉し

いですが。そういう部屋の狭さ(10畳くらいの広さ+流し台+少々の板の間)もあり、あっちこちでイジメ問題が発生します。女子刑務所でも暴力事件はありますが職員が見ていないとそれは問題になりません。言葉での暴力なんてのは職員側からすればそんなことぐらいのことで、そちらで何とかしなさい、的です。まあ、ターゲットにされる方も悪いんじゃない、くらいの感覚なのでしょうね。私にしても罰あげ、という負い目もあります。狙われたら自分で自分を守るしかないでしょうが、現在は守るべき地位というものが全くないので、ちょっと楽です。以前は持っているものが多かったのでトラブルにはかかわりたくなかったです。

懲罰に行く人が何度も繰り返す心理というのがなんとなくわかります。私に降りかかっている災難は独裁者Hが周囲を使ってイジメるというもので独裁者は安全な場所で指示するというものです。黒を白と言いそれに従っています。こういうときに成功するのは悪質であればあるほど周囲は従わざるを得ないというときです。どこかの国の粛清も厳しければ厳しいほど周囲の人間は自分を守るために独裁者に従う訳です。冷静な目で見ればわかることでも見えなくなっているのでしょう。いつ粛清が自分の身にふりかかってくるかもわかりませんので必死です。私がこの部屋に入る前にもイジメがあったようで、その人は元私と同じ部屋だったので明るく生き生きとしていましたが、この部屋で会ったときは目が死んだようになって笑顔が全くなくなっていました。

最初の一週間くらいはまだターゲットがその人で、笑顔のない状況がよくわかりました。その後、ターゲットを私に変更したようで現在は元の元

気な人となっています。その点仏教的に言えば私は人助けをしたのです。ちょっと前にこの部屋で薬の授受があったようで、一人精神がおかしくなった人がいます。現在も工場に出られないようでかわいそうです。薬の授受も物品の授受も当然懲罰の対象ですが、鍵付きの扉になってからは、ほとんど見つかっていません。開放と違い、職員の目が行き届かないのでしょうか。危険なものはトイレの中で、とか、トイレに置いておくから、とか、そこまでは職員も見張る訳にもいかず、カメラを取り付ける訳にもいかず野放しです。でも刑務所ですからこの程度のことは大したことはない出来事です。

そういった日常生活を送っていますので、場所を取らずコンパクトに熱中するものが欲しく短歌の整理をしています。短歌というものは、一首一首我が子のようなもので愛着があります。数えてみますと、手元には900首の短歌ができています。この短歌を誰かに読んでほしいと思っていますが、本にするには返品の山になりそうで、怖くて挑戦できません。電子書籍なら返品はないのでトラウマにはなりませんが、方法が未知の世界です。誰かと一緒に合同歌集なら心強いのですが、誰か歌集を出したい人はいないでしょうか。単に自己満足のレベルかもわかりませんが挑戦したいと思っています。いつも『短歌』に投稿して入選している熊本県の方などたぶんたくさんのお歌をお持ちではないかと思えます。

ほんにかえるの会員になっているかどうかわかりませんが、ご一考頂けたらと思います。また、そんなことは止めた方がいいよ、という意見の方も教えて頂けると助かります。『ほんにかえる』の方に手紙を頂けますと、転送して下さると思います。一か月に一度の近況報告です。どうかお体に気をつけてご自愛くだ



さいませ。

激しかる雨に打たれたグラジオラス地(つち)に  
伏しつつなおも咲きおり

西の辺をむらさきに染め暮れゆけば積み重ね  
ゆくひと日終わりぬ

革靴をエクレアみたいと詠みし人なるほどと見  
ゆ職員の靴

塀ひとつ界(さかい)となりて住みおればわが上  
空を鳥は飛び交う

美容師の試験のために求めたる黒き印鑑しみ  
じみと押す

行列の乱れる理由(わけ)を知りたければ飛べ  
ぬ小雀主役となる日

自画像を描(か)けばまなこの厳しさに真剣なる  
か心映せり

夢ならば自由な世界に羽ばたけと願えど悲し  
いつも受刑者  
シャンプーの香り豊かな長髪はいずこにいても  
女の証

炎屋と誰が言いしか的を得て炎(ほむら)立つ  
ほど熱せられし我

消灯のチャイム響けば沈黙と悔悟の波を包む  
暗闇



過ちばかりの人生

A108

2022年12月10日



33

みなさんはじめまして。プリズンライターズ・リポ  
ートを読んで俺も投稿してみたいと思い書かせ  
て頂きました。俺は現在長期刑務所にて25年  
の刑を服役中の者です。これまで投稿された先  
輩方の様に素晴らしい文章も書けないし学も  
ないので、拙い表現しかできませんが過ちばか  
りの俺の人生の話少しでも多くの方に読んで  
頂けたら幸いです。

俺は物心が付く前から母親が夜の仕事をし  
ていた為ばあちゃんに育てられました。父親は産  
まれる前に蒸発して存在すら知りません。  
母親も高校1年で俺を産んでるので生活の為  
キャバクラで仕事をしていたので家にはほとん  
どいなくて自然とばあちゃんに面倒を見てもら  
う事が多かったです。 母親の軽い育児放棄的  
な状態ですね簡単に言うと(笑)  
親ガチャの失敗作的な感じですね(笑)

そんな環境で生活し成長して行けばお決まり  
のコース、不良への快速きっぷ的なものでしょ  
う!!小学校3年生くらいから学校でグレ出して  
感情表現を暴力で示すようになってきました。  
今思えば誰かに助けて欲しくて手を差し伸べ  
て欲しかったのかも知れません。それから学校  
に行かなくゲームセンターやショッピングモー  
ルなどに入り浸る様になり不良中学生と付き  
合うことになり恐喝、万引き、無免許運転、ケン  
カを繰り返す日々を過ごす様になりました。小4  
の時に上級生と口論になり持ってたナイフで刺  
して大怪我させて児相送りにされ、後に大人達  
の話合いの末教護院に行くことになりました。

そこでの生活はクソみたいところで職員の指  
導に全く耳を傾けず規律違反ばかりして、夜間  
に施設から脱走ばかりして一切行動が改まる  
ことがなく地元の親元に戻すこともできなかつ

たので、小6になる年の3月に養護施設へと移  
動になりそこではじめて大人の愛情を知り家庭  
の温かさというものを経験しました。今までず  
と大人に蔑まれ非難され続けたから大人は信  
用できないものだと思って来た自分には、ここ  
での寮母の先生との出会いは衝撃的でした。けど  
不良との付き合いは続いて中1で暴走族として  
活動しはじめて、そこからケンカばかりの日常  
で中1の夏に暴走族同士の喧嘩で逮捕され初等  
少年院に1年半行きました。

そこを出てからリミッターが外れた様に犯罪を  
繰り返し、半グレと呼ばれる人との付き合いが  
スタートしてその先輩の家に住まわせてもらい  
学校に行かなくなり施設の先生を心配させ悲し  
ませ続けてしまいました。中学卒業前に仲間が  
ボコられたのでその犯人達を拉致して監禁して  
大ケガを負わせたことで再び少年院に1年間  
送られてしまいました。そこを出たらまた仲間を  
集めてオレオレ詐欺、強盗教唆、障害致死事件  
を起こして特別少年院相当3年の処遇勧告を  
受けました。そもそも殺したのも、相手が自分  
らの仲間を引き抜いて詐欺の情報名簿を奪おう  
としてた輩がいて、けじめで金を用意できなかつ  
たら俺らに逆らうとどうなるかわからせる為の  
制裁を教えただけで、今でも悪いことをしたと  
思っていないし、少年院で一度も手を合わせた事  
もありませんでした。

少年院を満期退院をして少しは落ち着いて仕  
事をして犯罪とは無縁の生活をしようと本気で  
考えていました。ある日横浜の半グレ仲間達(←  
こいつらはガキの頃からの付き合い)と遊びそ  
の帰り道に車で後ろから煽られたので腹が立っ  
て痛み付けてやるうと思って信号で止まった時  
に身体が勝手に動いてうるの車に突撃してい  
ました(笑)そして土地勘のあるところまで連れ

て行き近くに工事現場があったので4人でリン  
チにして相手2人を徹底的に殴ったりして喋る  
ことができない状態に、気付いたらなくなってしま  
っていました。そして少し現場を離れてたときに残  
ってた1人が2人を刺し殺してしまって今回の  
事件となってしまいました。正直流石に今回は  
ヤバい、柄を隠しても殺人に時効はない、少し  
様子を見て出頭し、そうすれば少しは刑が軽く  
なるだろうと話合ってみんな納得して行動し  
ました。結果実行犯が無期懲役、残りは同じ2  
5年という判決を受けました。

残刑は約半分ほどになりましたが、今考えても  
人生をナメてたし、社会を軽く考えずと生き  
ていて、今こうなるまで自分と向き合うこともな  
く、全てにおいて何とかなるだろうとしか考えて  
生きて来ませんでした。その甘さが今の現状な  
んだと思うし、もっと真剣に人生と向き合っ  
て、親への憎しみ、全て環境、育遇のせいにして逃  
げて来たことから、14歳からずっと過ちを犯し  
続けてしまったと自分自身に怒りを覚えます。  
もっと早くにそれに気づいていれば特別少年院  
を出院したときに今回の事件に繋がることはな  
かったと思うし、逮捕期間を含め合計26年無  
意味な日々を過ごしてしまっていたのだから、出  
所したら必ず自分を大切にこれからこの人生  
を無駄にすることなくせつかく命を貰ったのだから  
有意義な日々を送れるよう、残りの刑期の中  
考えながら過ごして行ける様頑張りたいです。  
それでは以上になりますが会員のみなさまの一  
日でも早い出所を心からお祈り申し上げます。  
最後まで読んで頂き感謝致します。



甦れない人は人として更生して

いない証、地獄に落ちる

A168 2022年9月5日



34



※この投稿はA168さんの個人の見解です。

これから話す事は、今後速やかに確実に起こる事についてです。これは決して私の思い込みでも空想の内容でもありません。

まず、この世は最長でも2035年までに完全滅亡で終了します。

この事は紀元前500年頃に活躍した聖書の預言者ダニエル(12章7節)とエズラ(14章12節)が、この世は彼らが生きた時代から2500年後に終わると言っている事や、聖マラキも最後の法王フランシスコの時代に終わると予言を残している事からも解ります。

この事はゼファニヤ(1章2～3節)が断言もしています。

そうすると、皆が死んで終わるなら良いや等と軽く考える人もあるかも知れませんが、それで終わりではありません。

死後ダニエル(12章2～3節)が示す様に各々が善因善果、悪因悪果で裁れます。

そしてその結果としてぎりぎり2割までの人が合格して甦らされて、若く健康な体を与えられて千歳前後も生きられます。

最終的に魂の試験に合格すれば不死が約束されます。

そして望むがままの容姿を持ったパートナーと戸建てでも与えられ、労働からも開放されます。また特に魂の成長の著しかった人や、人類に沢山貢献した様な人は自が望むがままの容姿も与えられます。

これに反して残りの8割の人々は全員が地獄行きであり、更にその内の3割は永遠の地獄...行きと成ります。

無信仰者(神を信じ尊ぶ事をしない人)と嘘付きの行き先は地獄以外にはありません。

ですから自分が一度口にした事は、どんなに不



利に成ろうとも自分の未来の為に守りましょう。地獄行きを回避したいのであれば、残されたほんの僅かな年月(恐らく後9年)を死にもの狂いで魂の向上をさせる事や陰徳を積む事だけに邁進しないと間に合わないでしょう。

くれぐれも言いますが、これは死に変わり生き変わりして行われて来た、魂の成長の成果を見る最終試験なので誰も逃れる事はできません！心して必死で残された期間を、死の瞬間までも投げ出さずに取り組んで下さい。

私はヨハネの黙示録に予告されていた、額に神の印を持つ1万4千人(黙示7章3～4節・エゼキエル9章6節)の内の一人です。

この額に神の印を持つ者が現代に存在する重要性が理解できる人であれば、同時に滅亡までの最終段階に入っている事も理解できるでしょう。頑張ってください。次の世で会いましょう。

滅亡までに世界や日本で起きること

今後、滅亡までに起こる事は、世界経済の完全崩壊で突如としてお金が紙屑化(日月神示)すること。

株巻や貯金なんか有っても何の役にも立ちません。事前に使って対策しましょう。この事で輸出入等の物流が完全に止まります。

お金自体が用を為さないで店頭の商品が有っても買えませんし、そもそも食料に至っては異常気象や災害の為に世界中から無くなってしまい、人が人を殺して喰う事態(日月神示・エレミヤ19章9節)を引き起こしますが、それをすると地獄行きが確定します。

そう成らない様に食料の生産や確保を十分にしておく必要があります、襲撃から身を守る用意も必要です。

コロナとは全く別の対処不能のパンデミックが

起き(日月神示・エゼキエル6章12節)世界人口の約3分の1が死ぬでしょう。

富士山の6割方が吹き飛ぶ山体爆発が起き、周囲120km以内が火山弾、火砕流、溶岩などで壊滅します。(日月神示・広重予言)その一週間前に富士山上空に白い十字架の出現(聖母マリア予言)を見たら避難して下さい。

第3次世界大戦が勃発(日月神示)して、日本は北海道、東北とロシアに侵攻されます。

南は連合国が島根、大阪、名古屋と東進して来ます。その最中に都市に対して数百発の原爆、水爆攻撃が行われて、山は吹き飛び岩や土が降り注ぎ、台地は裂けて人は呑み込まれ、爆炎で焼かれ、爆風で吹き飛ばされ、海からの巨大津波で攫われる等の火葬、水葬、土葬によって数千万人の行方不明者が出ます。(真砂の悲劇・続瑞能神歌)

目標は全部都市ですので、爆炎、爆風、を遮る事の出来る田舎の山間部への疎開が望ましいです。

地上は焼く野原に成るので食料、物資は地下に保管しましょう。

水は放射能汚染されていない地下水を使うか湧水地を事前に見つけておきましょう。原爆によるケロイド対策や原爆症を発症させない為に2年味噌以上の物を沢山確保し、塩辛い味噌汁を3食摂りましょう。

木曜日の夕方から3日間、大地震と暗闇に襲われます。人工の光は灯りません。

外に居る者、窓の外を見る者は直ちに死に絶えます。カーテンをして絶対に外を見ないこと。

聖別された蜜蝋の蠟燭の光の届く所だけは揺れませんが、信仰心や霊性の低い人では火を灯す事ができません。

最低でも水だけは用意しておきましょう。(聖母マリア言・ヨエル2章10節等)

そして最後に全地の大洪水が起きて世界は滅びます。(マタイ24章37～39節・仏陀)

とにかく核攻撃に困って一瞬にして衣食住に困窮する事に成るので、野天生活や生の物を食べる生活に成らない様に、冬の事も考えて対策しておきましょう。

この阿鼻叫喚の地獄は3年間続く(火水伝文)訳ですが、どんなに辛く苦しくても自殺だけはしてはいけません。

それは直ちに神への反逆と成り、地獄行きを確定させる行為です。死ぬその瞬間までが魂の試験期間中なので、心に悪い事は思わず、精一杯努力して輝ける来世を手に入れて下さい。



### わかりやすい投資のハナシVol.1

A49

2022年4月21日

はじめまして。私はLB級施設に務める無期囚です。私はこれまで様々な投資の本を読み、日々のデータを方眼紙にローソク足チャートを手書きし、テクニカル分析などの手法を使って分析する勉強を続けてきました。そして「社会に居た時に知っていれば」と悔しい思いをしています。ですが、私は決して諦めず、必ず社会復帰して、これでメシを食って行くだと強い信念を持っています。

そこで、これまでの経験から学んだ“投資”に関するお話をしたいと思っています。世界の富裕層は必ず投資をやっていますし、投資をする、しないでは30年後の老後が豊かになるかで大きな差があります。

例えば、毎月5万円を貯金するだけの人と、毎月5万円を投資して、年5%の利回りで運用し



た場合を比べると・・

<貯金だけの人>

1年目60万円、10年目600万円、20年目1200万円、30年目1800万円

<5%で運用した人>

1年目60万円に年5%で63万円に、2年目123万円に5%で129万1500円、10年目792万4068円、20年目2083万1539円、30年目4185万6448円

ここから税金として20.315% (儲けた分ー控除48万円×20.315%)を払っても30年で支払う税金285万円ですので、30年目で3900万円とその差は2100万円もの差になるのです。これは利息にも利息が付く事で、10年目では192万円多いだけですが、30年になると急に右肩上がりに増えて行き、これを複利効果と言います。

欧米では資産の内6~7割を投資に回していて、残念ながら日本では2割程度しか投資に回さず、現金・預金の割合は5割にもなっており、日本人は投資に消極的だと言われ、日本が成長できない原因でもあります。お金持ちは投資に回せる余力を持っているので資産は増えて行く一方、低所得者層は生活費だけで精一杯ゆえ、投資に回せずいつまで経っても上の階層に上がれないのです。

だからこそ、投資を学び、少しずつでも投資にお金を振り向けて、お金にも働いて貰う事で増やしてゆくのが大切なのです。もちろん、投資にはリスクがあり、お金が減る事もありますが、投資を学び、リスクをコントロールする技術を身につける事で対応できます。もちろん、私の説明を聞いただけで投資がうまくなる訳ではなく、私



がオススメする本も読んで頂く事も必要でしょうし、人それぞれ性格も異なるので、同じやり方で通用する人、しない人に分かれるでしょう。ですので、誰にとっても大切な投資に必要なポイントを要約して説明します。そして解らない事は質問して頂ければ、Q&A方式でも答えたいと思っています。“投資”と言っても幅広いですし、難しいジャンルまで含めると数え切れない程ありますので、代表的な株式投資と、FXについてをメインとして、ここにCFDも加えて、投資信託の4つをお話したいと思っています。

CFD(差金決済取引)は簡単に言うとFXの何でも版で、株や株価指数、金、原油などの金融商品をFXのようにレバレッジを掛けて、差金決済(現物を売買せず、証拠金を預けておき、売り買いで生じた利益や損失をやり取りする方式)で取引するものです。

レバレッジは少ないお金(証拠金)でその商品ごとの倍率(FXは25倍)までの金額の取引が可能になるもので、例えば1ドル130円で1万ドルだと130万円必要ですがFXは25倍までの取引ができるので、130万円の25分の1(4%)=5万2000円で1万ドルを持てるのです。そして、各ジャンルの特徴としては下記のようになります。

	資金量	知識量	難易度	特徴
株式投資	多め	少し多め	普通	銘柄選びなど覚える事は多め
FX	少なめ	多め	難しめ	自動売買ならハードルは下がる
投資信託	少なめ	少なめ	易しい	初心者でも易しいが、銘柄は多い
投資信託	少なめ	多め	難しい	FXよりも少しハードルは高め

この中で、私はFXがオススメです。FXは資金も少なくとも始められ、自動売買と言って条件を設定するとシステムが自動で売買をしてくれるので、初心者でも入りやすいのです。株式投資も良いですが、資金がある程度ないと厳しいので、CFDでやるのも手です。CFDには日本の主要株や海外株をレバレッジ

を利かせて売買できるのでオススメです。

それに、CFDはあまりメジャーではありませんが、最近では自動売買が利用できる証券会社も増えていきますし、中には暗号資産をCFDで取引できる会社もあります。

FXもCFDも税金は20.315%で、損失も損益通算が可能です。この2つは申告分離課税で、株式投資の損失はFX・CFDの利益とは相殺ができません。他の所得とは区別して確定申告し、例えば1000万円の利益でも税率は20.315%のみです。

NISAやつみたてNISAは一定額、一定期間の利益が無税になり、NISAは株式・投資信託などで、つみたてNISAは株以外の投資信託などです。(FX、CFDはこれらは使えません)他にiDeCoはつみたてNISAと同様投資信託などを積み立て(その投資分が控除できる)られますが、60歳~70歳までは引き出せません。証券会社はネット証券がオススメで、株式口座からFX、CFD口座まで扱う会社は様々で、自分の使いたい種類や機能に応じて選ぶと良いです。私がオススメするのは下記の会社です。特徴(口座開設には審査があり、開設できない事もある)

SBI証券: 株式メインで考えるならダントツ。手数料も安い。FXは初心者向けで機能足りず。岡三オンライン証券: バランスのとれた会社。株、CFD、FXあり、暗号資産CFDも扱う。auカブコム証券: 株、FX、CFDどれをとっても使い易い。株式保有分をFXの証拠金で使える。外為オンライン証券: FXのみだが、自動売買機能はダントツで使える。

ちなみに、日経マネー(月刊誌)には毎月証券会社(株がメイン)ごとの取り扱い種類一覧がある。海外発の証券会社もあり、中にはFXのレバレッジが200倍や800倍まで使える会社もあるが、大手なら良いが、小さい会社だと返金に応じないリスクがあり、注意が必要です。



所内のコロナ事情・2  
A13  
2022年8月8日

04年8月2日 所内クラスター発生。7月25日から多分コロナの影響で、出業停止となっています。その日も直前まで準備をし、あとは部屋を出るだけだったんですが、いつまでたっても扉はあかず、気付けば他の工場は出業してるし、まさか俺だけ忘れられてる訳ないよな・・とか一瞬、よぎってめちゃくちゃ不安になりました。結局その日は待機となりました。何も説明の無いまま、しれっと出業停止となるコロナ対応がいまだに続いていて、事後の報告すらありません。その日の夕方にかろうじて、29日まで待機する事と次の日の洗濯物や運動・入浴の話はありましたが、コロナの感染状況や発生原因、その為何日間こういう対応をするだとかコロナ禍になってからそういう説明を施設側から受けたためしがありません。何で事情を説明しないのか?マジでストレスですし、理解出来ません。俺らは家畜かなんかなんでしょうか。精神的苦痛をこの措置の度、感じます。

待機中の流れとしては・・  
起床 7:20~朝食・点呼  
8:30~房内運動(30分)  
9時~10時プリント(KYTシート)記入作成1枚





10時以降～余暇時間  
11:40～昼食  
17時点検  
18:30～仮就寝 となりますが、  
仮就寝の18:30までは、横臥も出来ない為実質一日中座りっぱなしです。  
29日までの5日間の待機だと思われませんが、その前後を土日が狭んでいる為、実質、10日間座り続ける事になります。

最終日の29日も何事もなく点呼→夕食と済ませ、ひとまず終わると油断したら、夕方のラジオで「大分刑務所でクラスター発生」と耳を疑う事態が流れモヤモヤしたままその日は就寝。さすがに官側も重い腰を上げ、次の日は朝から放送するも『TV・新聞で報道されている通り大分刑務所でクラスターが発生しています。当面の間、回覧新聞の中止と配食を職員が行います。』のみでした。

最小限の事しか伝えられず、コッチが知りたい事はやっぱり隠されたまま。結局何人感染し、いつまで続けるのかわからないまま、こんな状態が続くとその内プチ切れるかもしれません。

翌30日からは、回覧新聞中止の為か、TVが午前中と、17時からと見れる様になり(いつもは19時から)丁度「報道特集」で岡山刑務所をやってきました。運動場で全力疾走する姿や所内の風景、30年以上服役されている方が次々と出ており、無期の出所者が5年間で3名だとか、平均が38年だとか、加えて一度無期で仮釈放後、駐車違反を繰り返した為、再収監されて、更に約34年とか。少年無期の方の状況で、大分とは違い、無期でも炊場などの経理工場へ行ける事が可能などなど。

無期刑は、刑の執行から30年が経過した時には、その終過した日から起算して1年以内に仮



釈放審理を開始するとあります。しかしながら「動機や結果が死刑事件に準ずる位悪質」などの「マル特無期事件」について、仮釈放不許可とすべく通達が出ており、事実上の終身刑化されているという現実をまざまざと見せつけられ、受刑生活が20にも満たない私の心はバキバキにへし折られています。この先も、色んな事で心を折られていくんでしょうが、しんどいものはしんどいです。

- 7月22日(金) 教育日
- 23日(土) 休業日
- 24日(日) 休業日
- 25日(月) 一部の工場の出業停止、29日までと告知
- 26日(火) 一部の工場(炊場・洗濯など)のみ出業
- 30日(土) 「当面の間」新聞中止・配食を職員が行う。
- 8月1日(月) 一都の工場(同上)のみ出業～点検が17時→16時に。

「当面の間」がどれ位なのかわかりませんが、今年の1月に当所でクラスターが発生した時は、6日(木)～30日(日)の25日かかりました。これがいつまで続くのか、何も説明がないまま、お盆休みまで待機させられそうで恐いです。私達には見る事が出来ませんが、施波の中で、コロナ状況は公表されている筈なので、外の人達の方が詳しいかもしれません。それより、待機もふくめて11日の間、22日にもらった不織布のマスクをずっと使い続けている事を誰か指摘して欲しい所です。

まあ、予算が厳しいと告知があったばかりなので、御飯が目に見えて減ってる事など考えると少しでも浮かせていきたいんでしょう。一刻も早く普段の日常に戻って欲しいものです。



**15年目の宮城刑務所から「点検からの忘れ物+短歌10首」**  
A63 2022年8月27日

日中の暑さは相変わらずですが、朝晩はいくらか涼しさを感じられる様になりました。関東の暑さは大変ですが、いかがお過ごしですか。私も東北に来て15年になりますが、元は関東の人間。関東の暑さに比べれば、東北の暑さは数日程度。厳しい暑さの日でも、毎日長くは、暑さは続かぬと思い、日々頑張っております。私がいる宮城刑務所では、第2、第4金曜日が「矯正指導日」となっており、午前中に教養ビデオが45分間流れて、その時間は机の上の本等は片して見なければなりません、その他の時間はマンガや雑誌以外の本、小説なら読書に励むことが出来ます。今月は12日が第2金曜日にあたり、11日の山の日から始まり17日までが盆休みで7連日でした。盆前に汪さんより無償本がまとめて届いたので大変助かり、今年の盆休みは読書にも励み、良き休みを過ごすことが出来ました。ありがとうございます。

プリズンライターの会報も届き、皆様の応募したのを見て、拘禁生活が長いクセに文章が苦手な私ではありますが、「なんでも好きなことを書いて下さい」ともあったので、少しずつですが、私もプリズンライターに応募をしたいと思えます。題名は「点検からの忘れ物」「短歌10首」です。私のいる宮城刑務所は、今現在は新獄舎が立ち、昨年の9月に移り、すべてが独居房になりました。その前の旧舎生活は雑居房もあり、私も新獄舎に移るまで雑居生活でした。

点検からの忘れ物  
昨年6月の出来事なのですが、私の雑居房では

3人で生活をしており、1人は60代、もう1人は70代の耳の悪い高齢の人との生活です。私は40代ですが、まだまだ若手です。3人部屋で生活していた時、70代の人の補聴器が無くなり、本人は工場へ持ち運びするパスケースに入れたと言い、当時の担当のオヤジは、パスケースには入っていなかったと言い、少々騒ぎになりました。

工場が無いことに気づいた為、同囚はパスケースに入れ忘れたのだらうと言われ、部屋に帰ってから私物を確認することに・・・それでもその日は補聴器が出てくることなく、翌日を迎えても同囚とオヤジで、パスケースに入れた入ってなかったの繰り返し。その日は同部屋の私たちの私物も本人確認をすることに・・・私物のバックの中にキレイに整頓して入れていた物をすべて出して確認。私物バックの中を、すべて出して入れ直すだけでも少々時間のかかる、面倒臭い作業です。

もちろん、私の私物バックから補聴器が出てくるわけもなく、同囚のバックからも出ずに、同囚といっしょに部屋の中も点検をして過ごしました。刑務所にいる者はひとクセ、ふたクセある者も多く、同囚の60代の人の中々ひとクセあるとウワサがある人物。疑いの目はその人についていたのかもしれませんが、同部屋で物が無くなることで、私にも少しは疑いの目はあったことでしょう。そしてまたあくる日、私たちが工場に出ている内に、今度は部屋に総点検が入ったようで、せっかく私物バックの中を整頓してキレイにいたのに、中はグシャグシャ。またすべて出してキレイに入れ直し。部屋には私物棚もあり、昔は刑務所の収容人数も多かったので、今は3人部屋でも10人分の私物棚があり、1つ飛ばして使用をしていたのですが、その棚の誰も使用



をしていない所に黒いファイルがあったのです。

部屋に帰ってすぐ点呼が始まる日だったのですが、布団も少し崩れていた為、総点検をやったことがすぐにわかり、色々と部屋の中を見ていたところ、私がファイルを発見。はじめは、総点検の時に人の棚の物を隣の棚に置き直し忘れだと思いついたら、なんとこの部屋の者の身分帳で、総点検はどの職員が入ったかは分かりませんが、職員の忘れ物だったのです。私は同囚の中の誰の物かを確認をしようとしてパラパラと見たときに、1枚1枚同囚の顔写真が左上にある身分帳と、3人の白黒顔写真と罪名が載っている物があり、すぐに見てはだめな物とわかり、部屋の前にいたオヤジにわすれ物だと出したのです。勝手に総点検で部屋の中をグシャグシャにしたあげく、人の身分帳を棚に置き忘れていき、私は発見をしてパラパラ中を見てしまいました、すぐにオヤジに出したのに、その日は夜の9時、消灯時間まで部屋の3人とも入れ替わり、身分帳の件で取り調べをしました。

7時から見られるテレビも見れずに、そんなに大事なら置き忘れるなど思いながらの調べです。見られて困るのは私たちなのに、タマに思うのは、私の身分帳がまたどこかに置き忘れをされて、ひとクセのあるような懲役にみられたらと思うとゾッとするばかりです。罪名とか地元は別に隠してはいませんが、引受人や色々住所等も載っていたのかなあと思うと、「今後はこの様なことはなくします」と言ってくれましたが、本当はないことを願うばかりです。最終的に70代の人補聴器も出てくることなく、身分帳の置き忘れと私物バックの入れ直しが2度と、大変な想いをしただけでした。雑居房では色々とありましたが、今現在の独居生活は雑音もなく快適です。



「点検からの忘れ物」、最後は少々グチっぽくなってしまいましたが、あってはならないことがあった、すごい刑務所です。

### 短歌10首

私は教育でやっている「俳句会」と「短歌会」に入っているのですが、今現在はコロナの関係で、シャバから先生が来る教育等はすべて一時停止をしているので、こちらで「10首」応募をします。

われの身を案じつ帰る母の背に  
やつれ目立ちぬ夏の陽の中

雨となる夕ぐれ近き頃にして  
しきりに啼ける蝸のこえ

くれなずむ庭にすどく稲妻の  
走れば白さ百合が浮き立つ

刈り取りし庭のあら草夏の陽に  
枯れゆくいきれ窓にこもりぬ

時をりに涼しき風のそよぎきて  
疲れし心静かならしむ

台風の過ぎて幾日うるこ雲  
移りつ午後光しけし

汗ばみし顔洗わんと濡らす手を  
止めて聞き入る蝸のこえ

さわやかに秋の気配の流れきて  
みちのくの空どこまでも澄む

家族らを思いいたりて空仰ぐ  
秋の陽ざしの眼に痛きまで

われを待つ家族を思い切なけり  
秋の茜の夕日わびしき

私は読書をしている時が1番よき時間で、いつも皆様の活動には大変助かっております。残暑を乗り越えて、実り多き秋を迎えられますように祈っております。



### 本と宇宙人になったカエル・書評 Vol.6「ザリガニの鳴くところ」 A99 2022年12月26日

こんにちは!歳をとればとる程、時の流れが早く感じると言いますが、今年、令和4年は特に1年が「アッ」と言う間に感じました。「歳なんだな!」と片付けてしまえば早いのですが逮捕されてから自分の中の「時」が止まっているだけに今ひとつ、すんなりと歳だと認めたくない自分がいることも事実です。

でも理由は他にもあるのです。ひとつは社会と同じではあるものの、「刑務所」という異空間での「コロナ禍」だと思います。私が務めている刑務所では1人でもコロナ感染者が確認されると、ただちに仕事が中止となり工場を閉鎖して舎房(部屋)での軟禁生活が始まります。ただでさえ自由のない刑務所で、より不自由な生活となる為ストレスは溜まりますが軟禁されているかわり、仕事はなく1日中舎房の中で勉強したり本を読んだりしていられます。感染状況によって1週間~3週間にもなり酷い時は、その間、食事は非常食で選択、入浴も出来ないことも。(この冬の中、水で拭身下着のみ手洗い)そんな生活を今年は何度も送ったことでなぜか1か月。1年が早く感じています。どうしてコロナが刑務所に入ってくるかはわか

りますよね?もちろん、悪いことをしたからではありません。全部、刑務官が運んで来ます。以前は感染者が出た時だけシールドやマスクを2重にするなどの感染対策をする「岸田政権」により後手後手の対応にかなりイラッと来ていたものですが、刑務所のフィルターが機能していないおかげで少々不自由ですが勉強に読書し放題の日々を送れる今は逆に感謝し、最近では全国で感染者が増加しても世間がコロナを軽く考えるようになってしまい自然と刑務所の感染率が大幅に上がってしまったことで少し苦労気持ちも生まれています。社会では、そこら中にコロナがウヨウヨしているのに感染して仕事に来てしまえば、ここは何にしても時代に遅れた場所ですので、その感染者(職員)のせいでも中国のようなロックダウンが始まってしまうのですからネ。しかも上下関係の厳しい体育会系の男社会ですで大変だろうと思います。パワハラって言葉は普通通用しないところですから。(笑)そんなコロナ軟禁という大型連休を、ひと月置きに繰り返していたことで本が沢山読めて1年あっと言う間に感じました。

ふたつ目の理由は単純です。毎年10月ごろから刑務所ではみんなが一番楽しみにしているであろう正月が近くなることで逆に時が長く感じられるのですが今年は個人的に興味のある「サッカーW杯カタール大会」が11月から始まり、気が付けば令和4年も残すところ後僅かとなってしまいました。時差の関係でほとんどの試合は見る事が出来ませんが、ハイライト(TV)や新聞などで結果を見て一喜一憂。自由があってもなくても楽しみを見つけることって大事だなんて、つくづく感じました。楽しみと言えば、ちょうど、この時期、今年出版されたミステリーなどのランキングが隠しで発表されますネ。書評や出版に関わる人の様にた





くさんの新刊を読んでいるわけじゃないので、どちらかと言うと、これから読みたい本探しの意味合いの方が大きいですが、それでも自分が読んで「おもしろい」と感じた本や「これが一番」と思えた本が載っていた時は嬉しく、何だか答え合わせ(一年一度の)しているようです。

さて、コロナ軟禁のおかげで筆がすすんでしまいました。今回は『ザリガニの鳴くところ』という物語を紹介します。ジャンルが違えば少し順位も変わりますが、近年読んだ作品の中で間違いなく5本の指に入ります。

「ザリガニの鳴くところ」  
ディーリア・オーエンズ  
ノース・カロライナの沼地に、僅か6歳で家族に見捨てられ、世間からは「湿地の少女」と蔑まれながらも、大西洋岸の墓場と呼ばれる広大な湿地の中で独り、動植物と強くけなげに生きて来た少女カイアの物語だ。

何かに追われたり、臍に傷を持つ者が移り住んでいるとされる沼地で、カイアは5人兄弟の末っ子として6歳になるまで家族とともに暮らしていたが、戦場のトラウマから酒に溺れる父の暴力に耐えきれず、母は外出したきり帰らず、兄も姉もいつの間にか姿を消してしまう。大自然の湿地に建つ小屋に残された父とカイア。一時は父にも変化は見えたと、やがて父からも置き去りにされることとなるのだ。

6歳の少女が、毎日耳を澄ませて家族が帰って来るのを信じて足音を聞き逃すまいと必死に孤独と闘いながら待つ姿を想像できるだろうか。母を真似て食事や洗濯もしてみるが、結局何もできずに毎日カブの葉ばかり食べていたり、読めない本を開き、読んでいるふりをしたり、寂し



くなれば兄とやった海賊ごっこを独りでしてみたり、カモメや月と話したり、きっと誰もが彼女の言動に心を奪われるだろう。しかしカイアの立場になれば、とても淋しく辛いことなのに、つい笑えてしまえる可愛らしさがとてもいい。

「捨てる神あれば拾う神あり、孤独に押し潰されることなどなく、カイアは父が残っていたボートに乗ってあたりを探索し始めたことで、洋服や食料などを助けてくれる燃料店の黒人店主ジャンピンや、文字の読み書きを教えてくれる少年ティトとの運命的な出会いがあり、彼らに見守られながら、動植物や湿地の知識、そして絵画の才能も開花させ大人の女性へと成長していく。そんなカイアに、火の見櫓から転落死した、近隣の村に住む裕福な青年チェイス殺害の容疑がかかる。チェイスと彼女の関係は……。本当に彼女が犯人なのか……。

本作は世界中でベストセラーとなり、日本でも「本屋大賞」やベストミステリー隠しに上位ランキングされ、今再び映画化となり話題をさらっている。ミステリーとしてではなく、カイアの成長譚としてだけでも秀逸で、動物行動学の博士号を持つ作者だけに、さまざまな知識やエッセンスが練められている。「何故、親鳥は傷ついた子を捨てるのか、などカイア自身に自然の営みや遺伝子の法則の中から見出させていく心理や自然描写が素晴らしく、物語の核にもなっている。

またミステリーとしても充分面白く、カイアに共感しているだけにページをめくるたび、予定調和は裏切ってくれと願っているが最後の最後で「そう来るか!」と平伏したい思いだった。個人的にもだいぶ感情移入したベストミステリ

ーで是非皆に、読んで欲しい。

■「ザリガニの鳴くところ」  
ディーリア・オーエンズ(ハヤカワ書房)  
【2021年本屋大賞 翻訳小説部門 第1位】  
単行本定価 2090円  
中古最安値 1450円 送料 350円



生活リズム Vol.1  
A273  
2022年8月27日

お元気ですか、いつもお世話になっております。受刑生活も長期になり、ある時期までくと受刑環境における生活、教育の許可範囲での限界と矛盾を如実に実感させられるまでに至ります。これは、所内教育指導等から社会で生活していた頃の考え方、生活態度の所為、そして、犯罪思考から暴力団的思考に至った生活リズムの経緯などを自分から進んで内観し、受刑生活、書籍、TVなどである程度の一般常識、モラル、ルール等を知るうちにつれて、自ずと観えてくるものがありました。その辺のことは初回の投稿文でも少し書いてありますが、それを踏まえまして「プリズンライタース」に投稿させて頂き、社会でリアルタイムに生活して生きておられる方々との出会いを生じさせていただけるとも知れないチャンスのお場をつくってくれているスタッフさんに心から感謝の念が素直に込み上げます。

社会復帰後は、正業に就いて生活してゆく生き方の生活リズム構築が、とても大切であることははっきり自覚してきますが、受刑生活中でも、その生活リズム構築をどの様にすべきかと考えることは可能です。だけど、それらはあくまでも思考実験と憶測の域をでないものばかりであり、

そこに冒頭の限界の1つがあります。思考実験が、時に空想から妄想、そして現実逃避的なものになったりもします。まして、僕が社会で生活していたのが平成2年11月頃までなので、当時と現在では価値観、生活様式、言葉などの変化があり、プリズンライタースで社会生活している方々との出会いから、それらの教示を頂けるかも知れないチャンスのお場はやっぱり嬉しく思っています。「チャンス」、いい言葉だよネ!

余談になりますが、ある事情から飛行機や新幹線に乗ることになり、その移動中に前方通路から男か女性なのか判断できない(多分女性だったと思うけど)方が歩いて来たのですが、その方の顔を見てとんでもなくドキッとさせられたことを今でも鮮明に記憶しています。その方の顔の至る個所にこれでもかとピンポイントのモノが突き刺さったり、訳も分からないモノがブラ下がっていたりして、極めつけは耳から鼻にかけて鎖で繋がっていました。このような奇抜なファッション?は外国人か映画の中でのイメージが強く、リアルタイムで見てそれも日本人ということもあってハッとさせられ、つい見てはいけないモノを見てしまったと瞬時にうつむいてしまいましたが、その目線の先にはなんとまあ、これこそ人には見せてはいけない銀のプレスレット鎖月をさせられた自分の両手首があり、そこで自分とその方との相対関係、変化、発展、ウム-----進化?というか、自分でも訳の分からない意味合いを考えておかしくなりついプヒッと笑ってしまったほどです。このように、わずかな瞬間にでも、現在の価値観の相違を強く実感させられたので、あれから更に20年以上が過ぎた現代に至っては想像もできません。又、受刑生活でもその変化を自覚させられたり、TVでもこの人たちは何をペチャ食っていつのだろう??と感ずること、しばしばです。そして、感覚的と



というかニュアンス的なズレで何度恥しい思いをしたことか……。年齢的なものもあるのですが(悔しいのぉ)この様な変化、発展などは多くあり、フとして時に気付かされています。その僕が社会復帰後の生活リズムの構築を今まで考えて来ても果たして、それが社会生活上で通用するものなのか、と常に杞憂があります。

そしてその中でも最も気になるのが就職に関する事なのです。以前、PJスタッフさんに、コンビニに置いてある無料求人情報誌を送って頂き、それを今でも何度となく眺めたりしますが、どの度に思うことが求人職の職場がこんなにもあるのに、なぜニュース、新聞等では就職難で失業率が高く、仕事がないなどの報道がされているのであろう。それはのしかして大学卒だけの統計で、その他底辺で生きている人たちのことは除外されているものなのであろうか？それとも就職を望む人たちが職種を選び過ぎているのであろうか、など色々悩み考えさせられますが、どうでしょう、このような？は感覚がズレているのでしょうか？社会ではあたり前なのでしょうか。この様な時、社会で生活している方々からの教示があれば嬉しく思います。

又、「ほんにかえる2020年4月20号」を読んで、ある方が出所後就職先を紹介して頂き、日給1万2千円(多分見習いだと思うけど)も頂けるのにその職場にどの様な不満があるからアップ↑と思える職場をやめたのかがよくわかりません。文中から見習いで1万2千円だと思うけど、それなら相応の労働力を提供し、ガンバレばいずれ昇給もあるはずなのに、なぜやめたのか今でも時々考えさせられて、今だ理由がイメージできないでいます。

そして、申し訳ないけどその方が1万2千円で

上のスキルを持っているようにはどうしても読み取れなかったのですが、他人事ながらチャンスを手離してホントもったいないと今でも思う活字でした。僕が、そのチャンスを手にすることができたら更に時間をやりくりして居酒屋などの副業で5時間程度を考えます。どうでしょう？今のご時世で正業と副業の両立はムリがあるのでしょうか。誰か教えて頂けないでしょうか？

社会復帰後、6カ月間で正業に就いて生活リズムを構築し、その後3年間で正業と副業を両立させることを決心しています。それなりに大変だと思うけど、僕の場合は職種が限られてくると思っているの、それらに備えて受刑生活中から自分にできることは「正業について生活してゆく生き方を心から望み、マクロ的な決心を強固にする」と、それに伴って「職業意識、意欲と体力の向上と維持」に励み、たとえ刑務作業でも作業をするのは自分であり、そこに社会の職場で通用するメンタル面での向上は可能だと確信し努めてきました。

これまた余談で、自分で言うのもなんですが、自分の作業の励み方がハンパないので一部の人たちから疎まれ様々な低次イヤガラセから始まって、職員や他の受刑者を巻き込んで最終的に調査事犯となる状況を生じさせられ、更に輩、よごれ(受刑者だけとは限らない)に対する僕の信念も相まって、工場を変わることの繰り返してでした。ちょっとしたプチ自慢もひとつ！エヘン×2。この様な僕でもマグロ漁船に乗っていた事があり、それから比べると地上の仕事は楽に思えました。

受刑生活は時間との戦いと云っても決して過言ではないと思います。

その為、刑務作業が時に暇潰し的なものとなっ

たりする場合もあります。長期刑になるとそれがメンタル的な習慣になってしまう杞憂がどうしてもあって、社会復帰後の職場で仕事という意識についてゆけず、その時に苦勞するのは自分だと目に観えています。僕はそれがとても嫌で、たとえ刑務作業でも職業意識、意欲等の向上と維持に励むことを常に心して務めて来ました。

大分前の事ですが、完全靴をつくる作業に従事していた事がありまして、その工場で自他共に認める1等工、マックス割増しのベテランが出所後、運良く同じ職種に就職できる事ができ、その職場の仕事で刑務作業でのベテランスキルがまったく通用せず、とんでもない恥をかいたと聞かされました。受刑中に従事した作業を社会復帰後に同じ職種で働ける人が何人いるでしょう？又、その職種を望んでいる人が果たしているのでしょうか？僕的には、この様な観点は、初犯と前刑での受刑生活で体験値として、そして出所後の情けない生き方で充分過ぎるほど理解でき、受刑生活の刑務作業で自分でもできること！すべきこと！を学ぶことができました。繰り返しになりますが、職業意識等と労働体力の向上と維持がとても大切だと確信しています。それは出所後必ず役に立つところです。

話が前後しますが、マグロ漁船に乗って仕事の辛さなどを知り、地上での仕事が楽に思えた僕がなぜ仕事をせず情けない生活リズムになっていたのでしょうか。そこには単純に“無知”があったので、自分で働いて稼ぐことを蔑にして自分の高を知らず、とんでもない高望みの背伸びした思考と収入スキル相応以上の、楽しいと思っていた生活を空想、妄想で楽しむだけならいいけど、それをリアルに望んでしまった無知。それらを正当な労働対価で叶える為に、その生活リズムを構築するガッツと体験値があればよかったの

ですが、そうではなく情けない話で、手っ取り早く楽をして金銭を手にしようと犯罪に手を染め、自分の本当に大切な人たちを失った事に気付くのがその両手首に銀のプレスレット鎖付きをかけられてからスタートします。

その後、アカ落ちして受刑生活となれば大まかにふたつの生活リズムがあり、ひとつは時間との戦いでヒマ潰し的な生活。ひとつは自分から進んで過去の欠点を観つめて残りの人生の生き方を真剣に考える修養生活です。そして社会生活において自分の本当に喜びや楽しみといったことが、どのような事だったのかと気付いた頃になると、自分の失った本当に大切なもの、とんでもない大きさを心の底から思い知らされ、更に自分の様々な過去の重さも知り、社会生活上での所為による後悔の念と情けなかった生き方を知らされます。

その情けなかった生き方を体験値として前向きに観つめられるまでは、人それぞれだけど、僕は社会人としての常識的なことを知るほどに、過去の愚かな所為にまざ×2と気付かされ、更にケチョン×2のボコ×2にヘコまされましたが、そこで負けず、くじけないのが僕の数少ない長所の1つで、観つめ方を良い方向に変えられるか、否かであり、そのすべての体験値を、社会復帰後の生活リズム構築に生かすことが大切です。僕は社会で生活していた頃、一般常識、モラル、ルールなど無視したというか、それらをまったくわかっていない無知でありながら、“俺は自由に生きてるぜ”“自由に行動しているぜ”ととんでもない勘違いをしていたので、受刑生活を単なるヒマ潰し的に務め、出所して、又、“おいらは自由だぁ”などと思ったりすれば、それは刑務所と社会を隔てているカベの上、わずかな歩き辛い道幅を歩く様な生き方のパターンになります。又、



社会生活上で“オレは自由に生きてるぜ”と思ってる方がいれば例えば“交番の前でタチションをしてギリ×2セーフ”と大声で言ったり、“スッポンポンでムーンウォーク(古う)しながら警察官にア～オウと敬礼して見て下さい”その自由と言っている、又は思っている程度を瞬時に思い知らされると思います。僕も、法治社会において“オレは自由に生きている”という自由の定義を考える思考も余裕もあるはずもなく、それ故とんでもない思いちがいをしていました。

法治国家の下、社会生活上においては、一社会人としての行動の自由があり、世間一般の常識、モラル、ルールなどに伴う自己責任が必ず生じます。そして自分の思う通りの自由があるのではなく、自分の行動への自己判断の自由があるだけだと思います。又、それぞれの価値観の相違から“自由に行動している”という“自由”の定義を漠然ではなく、ちゃんと理解ができることも大切だと気がきました。と能書きをタレていましたら、紙上が足りず、以下は“Vol.2”に続きます。皆さんのご自愛を願い、今日はこの辺で失礼させていただきます。



**再犯率が減らない理由を考えてみた Vol.1まえがき**  
A304 2022年9月6日

皆さん初めまして。私はプリズンライターズに、刑務所の実状を社会の人に知ってもらう方向で参加したいと思います。なぜなら、2025年に現在の懲役刑と禁固刑をなくし、新たに拘禁刑にして、刑務所を変えていくらしいのを知ったからです。拘禁刑に変える理由は色々あるようですが、私が注目したのは『再犯率の改善』と言うものです。



現在刑務所を出所して、3年以内に再入所している人が49.6%いるそうです。これは読売新聞にのっていた数字で、世界的に見てもワーストクラスとありました。

さて、皆さんはこの数字をどう思われましたか? 「多い」と思われましたか? 私は正直「多い」とは思えませんでした。受刑者の立場で刑務所の実状を見ていると、「妥当な数字」もしくは「思ったよりも少ない」と思ってしまいます。何故なのか?の前に、すごく根本的な質問をしたいと思います。「刑務所の役割とは?」と聞かれて皆さんは何と答えますか? 「犯罪者を更生させる」と答える人が多いのではないのでしょうか? 私自身、入所してしまうまでそう思っていました。ですが、入所してみたら、刑務所と言うのは、「決められた刑期まで閉じ込めておくだけ」と言うことばかりです。これが再犯率の最大の理由だとも思うのです。

たしかに昔に比べると、再犯防止教育や就労支援が行われるようにはなりました。しかし、それらのほとんどが、いかにも「やってます!」と言うだけの体裁づくりで、終わってしまっているとしか言えないような実状のように思います。再犯防止教育の中身はさておいて、刑が半分をすぎるぐらいまで何も行われていないのがほとんどです。そして受け終わっても、その後にメンテナン教育を行われている人など聞いたことがないぐらいにおらず、ただ「やりました」と言うだけです。就労支援は出所前に運良く少し受けられる人がいるかいないかぐらいです。そしてハローワークが紹介してくれる仕事は職歴や資格のほとんどが考慮されておらず、肉体労働ばかりです。高齢者や持病のある人のことも考えられてはいないでしょう。

公に発表されていることは、しょせんお役所にとつての都合のいい上面だけです。この上面ではもうダメなのだ、減らない再犯率と言う形で、現実をつきつけてきているのではないのでしょうか? せっかく色々を変えていこうと言うのなら、上面はやめて、実状に目を向けた根本的な変更が大事だと思うのです。そして変わるためにも、多くの社会の人に刑務所の実状を知ってもらう、今がよい機会だと思うのです。

実状に軽く触れてみようと思います。今のコロナや社会情勢のように、やむにやまれぬ事情により貧困におちいってしまった40代後半の人が、それを苦に犯罪を犯し、3年間刑務所に入ってしまったとします。何事もなくながらばったとしても、3年では10万円も持って出るのは難しいでしょう。就労支援を受けられたとしても、40代後半で肉体労働ばかりでは就労も難しい可能性は高いでしょう。元が貧困なのに出所時に十分なお金を持っていないのは不安でしょう。仕事もつけてないとなると、貧困解消の見通しも立たないままでしょう。そうなってくると、一度は刑務所へ行った身です。二度目のハードルが低くなってしまって…と言う可能性は否定しきれないではないでしょうか?

もし、この人に落ちていて仕事を探せるだけのお金を持たせて出所させられていたなら、肉体労働以外の仕事をもっと紹介されていたなら、選択肢を広げられるぐらいの資格などが身につけられたなら…このどれか1つだけでもあれば社会にとどまって減らせた再犯が多くあったはずだと思うのです。そんな刑務所の実状を、『お金』『教育』『施設』『職員』『受刑者』の5つのテーマに分けて、「この実状がどうにかなれば再犯

率は減るんじゃないか?」と言うのをこれから語っていこうと思います。変わることによって、更生して社会復帰したいと真剣に思える人が一人でも多く増え、そんな人が一生懸命がんばれる場所になるのが一番だと思うのです。

私のあげるこの声がどこまで届くかはわかりません。私の見えている範囲での私見なので、絶対正しいかどうかはわかりません。ですが、声をあげずにグジグジするぐらいなら、声をあげられる所があるのならあげ、反響が頂けるようなことがあるのなら、そこから学ぶべきは学んでよりよい方向に向かっていけたら、と思っています。一人でも多くの皆さんの知恵と力が借りられるようがんばりたいと思います。では次回から『お金』についてから始めたいと思います。



**判って欲しいこと Vol.1**  
A141  
2022年11月29日

これはボク自身のことでもあり、カナリの人達が苦しんでいる問題ではないかとボクは認識しています。全てがそうだとは言いませんし決め付けなどボクはしたくなく……あくまでボクの思い感じだとしてと捉えていただけるとありがたいし、ボク自身の心がベースとなっていることを、御理解下さい。

ボクは保育園の頃、2つ上の姉が、お金を拾ったことで父に褒められている姿を見てすぐ〜く羨ましく感じ(もちろん当時の心なんて今更判らず……ただ結果から今考えるとと云うもの



に過ぎません。)その日の夜、ボクは父の財布から壱萬圓札を抜き取り、翌日保育園から帰った後、父に姉同様(前日の)「拾ったあ～」と言って渡しました。

ところが褒められるどころかクソの如く(この表現で、今はアウト?)殴られ、心とは真逆の状況になりました。

父は元々ボクより姉を大切に愛して居たようにボクは感じていました。

ボクの家は“父子”家庭であり、親は父しか居ませんでしたし、当時は？ボクの家では”おとこたるもの”弱者(女・子供)を助け守るべきという教えがとっても色濃いものであり女である姉はと～っても優しくは扱われてました。

その様な環境下でボクは”愛”を求める所は全くなく、ボクにとって唯一の縁(よすが)(心の抛り所)が『義侠』(父の教え)でありました。

ボクが義侠・心を示した言動をするときだけ父や周りの大人達はボクを褒め認めてくれたことで、ボクは誰かに”愛を貰う”には何らかの”犠牲”を払わなければならないのだと考えるようになりました。

なんでも本来であれば”無償”で得られるのが親からの愛であるとか……

ボクにとっては社会が言う所の『安全基地』なるものがまったくありませんでした。

このような過去からして他人(ヒト)は『愛着問題』があったと言うらしいことを最近初めて知りました。ただ、この様なことを話すと”逃げじゃないかあ!”と言われる人も少なからずおられるとおもいます。

ボクは先にも述べた通り”環境”がどうであれ、その道を進むのか辞めるのかは己の責任である、ということも十分理解はしています。



只そうしたことが、心に少なからず”影響”を与えていることは否めないのではないかと考えてます。

人にとってこの『安全基地』の大切さが判ることの一つとして、先日逮捕された餃子の王将射殺事件の犯人とされてる方がとあるインタビューで言っていました。

「カタギの世界にイヤ気が差した。そんな時に助けてくれたのが今の組織の人達でした」との言葉です。

この人にとってはこの組織こそが自分を守り助けてくれる(どんなことがあっても)と信じることの出来る『安全基地』にほかならない場所であったのです。

この人は違うかもしれませんが、ボクの周りには親や大人からの”愛”を得られずに、犯罪に手を出し、そこで知り合った組織の人に今まで感じなかった”愛”を感じたことから組織を『安全基地』にして生きてる人も多くいます。

つき詰めますと安全基地を求めた結果が様々な犯罪を犯す事につながったとも言えます。

この中でも『安全基地』を求めるが故に組織のものと同様な縁を持ったりする者達も多くいます。ともあれこの様な『愛着の問題』を抱えている人に必要なのは『安全基地』であり、どうすればそれが得られるのかということでもあります。

小さい子供が”無理なこと”や”手の掛かること”その時に親に求めることがあります、その行動も自分の『安全基地』を計るためのものであるのではとボクはおもっています。

この中でもそれに近い心のあらわれと思われるケースを見たり話を訊いたりします。その度に「大人のくせに」とかの声を訊きます。

しかし大人とか子供のとかの視点は関係なくて、只々『安全基地』を求めているだけなのです。

その根底にあるのは『愛着障害』という疾患であることを理解して欲しいと云うのがボクの希望です。

ボクもその一人!だからこの中であっても、そういう人には心を理解した接し方を心掛けて生きていこうとおもっています。一人でも多くの人々の理解を得られ、寄り添ってもらえる優しい社会になってくれることを心より祈ってます。以上



塙の中から競馬予想 1月号  
2023年版データ公開  
A187 2023年1月9日

競馬に行く前に、12/31 ~ 1/3の当刑務所のメニューを書いてみます。

一年の中で一番豪華な4日間です。犯罪者の我々が、こんなに良いものを食べていると知ったら、お怒りになると思います。

本当に申し訳なく思います。

ただ、量はメインのおかずで、小皿に一杯くらいで、汁物は300gです。

また味は、はっきり言ってひどいもので、カレー以外は……。

なので、レトルト食品は本当に嬉しいです。

■ 31日  
(昼)ビーフシチュー(300g) ポテトサラダ(出来合い) ミニプリン  
(夜)豚炙り焼き丼(レトルト) スパゲッティサラダ(出来合い) みかん1個 カップ麺(年越しソバ) 袋菓子

■ 1日 (朝)御節という名の幕の内弁当 袋菓子 ※おもちは一切出ません(涙)。  
(昼)牛すき焼丼(レトルト) 彩り高野豆腐(出来合い) ワカメスープ(300g)  
(夜)ホキ揚げ煮(レトルト) 胡麻レンコン(出来

合い) コーヒー煮豆佃煮(3~4粒) みかん1個

■ 2日  
(昼)雑煮(おもち無し) 豚肉となすのトマト炒め 紅白なます みかん1個  
(夜)鳥肉レモン炒め 金平ごぼう 菜の花と山菜 胡麻和え(出来合い)

■ 3日 (昼)鳥肉となすの胡麻味噌炒め 肉団子(小5個) ワサビ菜お浸し(出来合い)  
(夜)カレーライス(300g) さつまいもサラダ みかん1個 ※お菓子2個

以上が、年末・年始のメニューです。おもちが恋しいです。でも、ありがたいです。

☆中山ダート1800m(2023年版)  
(1勝・2勝・3勝クラス限定)

①アイルハヴァアナザー  
②クロフネ  
③ローズインメイ  
④シニスターミニスター  
⑤エスケンデレヤ  
⑥キズナ  
⑦エスポワールシチー  
⑧ヴィクトワールピサ  
⑨シンボリクリスエス  
⑩パイロ  
⑪プリサイスエンド  
⑫キングカメハメハ  
⑬オルフェーブル  
⑭トランセンド  
⑮ドゥラメンテ  
⑯ガルボ  
⑰ストロングリターン  
⑱ヨハネスブルグ  
⑲ジョーカブチーノ  
⑳サトノアラジン

※番号は優先順です。2着3着にくる馬です。4番人気以下の馬を狙って下さい。馬券はワイ





ド4点程度、三連複1頭軸相手6〜7頭が良いと思います。どちらか片方で。1800mなので、基本、牝馬は厳しいです。それと、凍結防止剤を使用している時は、このデータは使えません。

〈お詫び〉

昨年8月に中山ダート1800mの狙い馬の原稿を送っていたのですが、諸般の事情により、掲載されていませんでした。なので、以下の的中を手助け出来なくてごめんなさい。一応データ通りに決まりましたのでお知らせ致します。

○12月25日 中山7Rダート1800m

◎⑬ローズインメイ 3着(16人気)

△⑩シニスターミニスター 2着(6人気)

⑮キングカメハメハ 1着(12人気)

ワイド87,500円、三連複1,623,870円

今年は皆さんの馬券のお手伝いが出来るようにがんばりますので、よろしくお祈りします。



一般の方からのコメントと、前回のレポートVol.2&報告書への感想を受刑者会員の方からいただきましたので、ご紹介いたします。



### A208 / 罪について

私も10年前に仮出所をしてきてから今普通の生活をしています。罪を償いまた罪を犯し4度の懲役を務めました。務めている間は罪を犯したとは1ミリも思っていませんでした。でもこんな世知辛い世の中にもやっぱり娑婆の方が良いですね。今は何もかも値段が高騰していて生活はとて大変です。

罪を犯したとは自分で気づくことができ今の私があります。人生100年の時代が来ました。



まだまだ折り返し地点です。A208さんも早く罪を償って1日も早く普通の生活を送れるように努力してください。罪は償わなければならない。必ず。そしたらA208さんにも光が見えるかもしれないですよ。頑張ってください。

待つ私 待たせるあなた 手紙にて 日々の近況 行ったり来たり 番号を 呼ばれて はいと返事する 私の名前はいつからいづこへ

拙い短歌を作ってみました。



### A 141 / 判ってほしいこと Vol.1

私には弟がいます。厳しい環境に育ち、親から虐待を受け、成人してからは世間をはばかるような世界に生きている人間です。安心できる場所であるはずの家が安全でない。安らぐことができない子どもは、他人の中でその場所を探すしかありません。オヤジ、アニキと呼べる人を他人の中で見つけ、そこに暮らしているようです。

子どもの頃にはわからなかったことも、今ならわかります。でも、あのときできなかったことは、もう取り返しがつきません。さみしかったんだろうな、辛かったんだろうなと思って、小さかったあの頃に戻って泣いている背中をなでてあげることが永遠にできません。

母の葬儀にやってきた弟。何十年も会っていませんでしたが、いかつい体、恐ろしい顔つき、道で会ったら怖くて逃げたくなるような男の人になっていました。「おれにはもう、ねーちゃんしかいねえんだ。ちっちゃかったとき、いっぱい遊んでくれただろ」大きな体を丸め、涙を流していました。オヤジ、アニキとまるで家族のように呼び合っていた仲間も結局は安心できる関

係ではなかったようです。

どこへ行ってしまったのか、今では生きていてもわからない弟です。弟には気づいてほしいと思います。今いる場所が本当に自分を大切にしてくれるのか、こころから愛してくれるのか。安全、安心できる居場所、本当の仲間と出会って、こころの安心を得て欲しい。偽物の優しさや偽物の安らぎにだまされないで。ねーちゃんは、そう願っています。



### A 273 / 生活リズム Vol.1

こんにちは。投稿読ませて頂きました。内容が深すぎて何度も読み返しました。僕は現在52歳ですが人様に自慢できるような生き方はできていません。貴方が日々考えておられることは非常に素晴らしく、僕からすれば尊敬に値します。思考実験、空想、妄想、現実逃避、これは多かれ少なかれ皆んなに当てはまることだと思います。嫉みや嫉妬がない人間はいないし、許せない人間は心の中で抹殺します。ここでの大きな違いは現実にはやるかやらないかです。

ここからはフランクに書かせてもらいますね。ピアスの話、これは希少生物動物で滅多に遭遇できるものじゃないんです。僕も数年に一度…いや人生で2回か3回くらいしか遭遇したことがないなか。見ちゃいけないものを見た感じ「わかるわかる」と思っちゃいました。

いつも思うことなただけど、出所後の生き方をすこ〜く真面目に考え過ぎちゃってるんじゃないかと。真面目に考え過ぎるからそこから少しでも外れちゃうと「あ〜やっぱり俺はダメな人間なんだ」って思ってしまう。僕はね、犯を犯さず働いてお給料もらって、少ない給料だけ家

賃払ってご飯食べて、たま〜に贅沢すりゃいいんじゃないかと思ってる。「出所したら何が何でも3年間はその職場で頑張ります！」う〜ん そんなに自分を追い込んじゃダメ。まあ我慢して仕事を覚えることは大切だけど、意味のない3年間って無駄じゃないですか？ 重要なのは穏やかに楽しく暮らすこと。

- ① 正業でお金を稼ぐ
- ② 好きな人を悲しませない
- ③ 苦しい時には誰かに相談する
- ④ 我慢の限界で仕事を辞めて生活できなくなったら生活保護を受けながら次の仕事を見つける
- ⑤これが一番大事なんだけど自分をダメな人間とは思わない

これって僕が自分自身に言ってるようなものなんだけど。あと求人なことね、皆んなあれこれ選んでるからだけで今の失業率は2.5%実際は働き手不足ですね。2.5%の中には働く予定はないけど失業保険だけもらっている人も多いし、自分のスキルに合わない仕事ばかり探している人も多いから。介護のお仕事なんかは人材不足で困っているし。お仕事を2つやっている人もいますよ。ダメっていう会社は多いけど、最近では会社によっちゃOKなところもあるしね。とにかく頑張り過ぎないこと。でも生活リズムや環境の違う場所での生活に慣れることは必要。ここでも大事なことは頑張り過ぎないこと。SNSで80%の力でやりましょう！って書いたら「80%の力じゃ1週間もたないよ、50%の力じゃなきゃ」と返信をもらって、確かにそうやなあ〜って思ったもんね。

それと刑務所の中での仕事が役に立つかってことだけど、役に立てばラッキーで、役に立たなくて普通だと思う。苦労して大学行って、中には大学院まで行っても役に立つ仕事に就ける人



って1%もないんじゃないかな。音楽大学とか美術大学とかだど特に。ゴッホだってピカソだって生きてる時は貧困生活者だったようだし。出所してからの数か月はリハビリ期間、脚の骨折って入院して、退院したらいきなり全力疾走。こんなことしたらまた怪我してしまうでしょ。リハビリして無理のない自分に合った仕事を余力を残してやって、残った力は好きな人と過ごすもよし、趣味を楽しむもよし、お酒はほどほどに。贅沢はできないけど僕はのらりくらり、害がない限り嫌なことから逃げるし、害がない限り無駄な我慢はしない。兎にも角にも『頑張り過ぎない』ですよ。でも貴方の真面目さ、僕は大好きです。ではまた!! このまま景気も戻らずなのかな?と思うばかりです。A273さんも頑張ってください。人生山あり谷あり。登れば落ちるし落ちれば這い上がれます。その繰り返しです。50歳もすぎて人生も折り返しています。やれることやりたいことをやってお互い悔いのない人生にしましょう。



昨年末に送られてきたプリズンライターズの冊子を読み大変驚いています。冤罪の方、余命が少ない方、個々に深い闇を抱えていらっしゃる様子がうかがえます。何度も読み返しまして、何度も原稿を書こうとしましたが、書くことができませんでした。こんなに大きな深い悩みに私の現在の受刑生活を書いたところで、と憶してしまいます。…中略…A215さんが”無期懲役は60年以上仮釈されず”とありますが、昨年春私達のところから34年で仮釈放を受けた人がいますので希望は捨てずにいます。今度、拘禁刑と懲役刑の違いなど分かりましたら教えてください。興味はやはり、拘禁刑でも仮釈放は受けられるかということですね。



またスマホの情報ありがたかったです。受刑生活30年、私が社会に居た頃は携帯電話の最初の頃でした。スマホ時代となっておおよその便利さはわかっていましたが、具体性が無かったです。あれこれ細かく書いて頂きよくわかりました。地元に住むことは止めて東京に住むと決めるときから、スマホは生活の必需品と思っています。前回の冊子のハッシュタグの件、面白く読ませて頂きました。同室の人達に私もハッシュタグぐらいわかりますよ的にさりりと会話に入り、心の中でちょっと鼻が高かったです。また今回のスマホで料理を注文する件は、ほとんどの人が知らなくて私の方が情報通でした。今後もしいろいろ教えていただくと、ありがたいです。感謝しています。



今回Vol.2は量も多くて楽しく読ませて頂きました。私の投稿がきっかけで書いて頂いた携帯のおはなしは多くの方が知りたいであろう内容で、捕まって滞納したままで出所に契約できるのかな?と考える人も多いでしょうし、めっちゃ役に立つ内容でしたヨ。長文お疲れ様でした。



プリズンライターズでのケータイの話は大変参考になりました。周りの人にも教えてあげました。私も捕まった時はauのスマホを使ってたし、確かに料金も払ってないし(捕まったので)出たらスマホどうすかな〜と考えていたところでした。私はスマホを4回線(4台)使っていたので結構な金額の残りがあると思います(涙)それを支払いすれば再契約してくれるんですかね?それか違う会社にすればいいかな〜と考えています。GB(ギガバイト)の説明は本当にわかりやすかったです。時間で教えてくれると周りにも説明しやすかったです(笑)私も多分動画ばかり観ると思うから格安スマ

ホは??って感じです。安いに越したことはないんですけどね。



サユリさんへ WEBデザイナーとしての仕事がある中で、PJの活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。とても感謝しています。一般社会でのデジタル関連ニュースを私達受刑者は新聞や雑誌で概要は知ることではできても、その詳細までは分かりませんので、前回のコラム『インスタグラムとはなんぞや』のように実際のWEB画面を表示しながら解説していただくと、内容をとても理解しやすいのでありがたいです。どうか今後も新しいデジタル情報をわかりやすく教えてください。また次回コラムを読む事を楽しみに待っています。



今回は投稿に関する様々な情報をお知らせいただき、大変嬉しいです。どういった反応があったのか、またどのような形で紹介して下さっているのかは、とても気になっていたのもとても興味深く読ませてもらいましたよ。以前もお話したかもしれませんが、こういった創作活動を行う上で、一番やる気が出るのは、まず人の目に触れることであり、それによって何らかの形で意見や反応が生じ、それを得ることによって人とのつながりや社会とのつながりを感じ、自分の存在や意義を知ることが出来るという、私たちの受刑生活が励みになるものです。実際の掲載されている様子が映っているカラーコピーを見た時は正直とても感動しましたし、森さんのコメントも嬉しく、作品を創って良かったな、投稿して良かったなと心から思いましたよ!



キャッシュレス決済のおはなし  
サユリ

前回、携帯のはなしを書きまして、皆さんからとても参考になったと沢山お声をいただきました。ありがとうございます!インスタ(最初にしてはぶっ飛び過ぎたか)→スマホ→と来たら「キャッシュレス決済」を書かない事には、ね。今回は「スマートフォン」でのキャッシュレス決済をメインに書きたいと思います。これまたややこしいけどね。娑婆でスマホを持ち歩くのであれば、キャッシュレス決済は付きものだし、そしてとても便利。だからね、どんな物なのかのべての皆さまに理解してもらいたいし、いつかスマホを持って、ピッと会計済ませて、ササッとその場を立ち去るってのをやって欲しいからな。

キャッシュレス決済とは読んで名の如く、紙幣・小銭持たずに「カード」か「スマホ」で支払いが出来ちゃうこと。ここ何年かで、キャッシュレス決済の普及はすさまじく、へーこんなところでも使えるの!?って時もあれば、えー?キャッシュレス使えないの!?と驚く店もある。あとたまに携帯の電波が悪く、キャッシュレスのアプリが動かない時もある。だから、まだ現金は持ってないと、ちと危ない。「俺は現金持たない派」とかイキってる男もいる。勝手にやってるって感じ。赤坂の豊川稲荷の境内にお茶屋さんがあって、私はよく行くのだけど、居合わせた女性がうどん食べて「現金持ってない、PayPay(キャッシュレス決済大手)で払いたい」とごねて、お茶屋のお婆さん達に怒られてた。そこはお婆さん経営の店で現金商売「あなた神社に現金持たないで、お賽銭もどうしたの!?」って。その女は「もうほとんどのお店PayPay使えるんですけど〜」って反論したけど、結局近所にお金下ろしに行かされた。よく確認もせずうどんを食べれるよな。大体キャッシュレス決済やってるとこは、入り口に使えるキャッシュレスのシールが貼ってあるし、レジ辺りを見ると使えるキャッシュレスの表示や、





QRコード(Vol.2を読んだ皆は、知ってるよね!?)が表示してあったりするから大体分かるんだけどね。

また最近「キャッシュレスオンリー」というお店にも出くわす。これは現金不可という店。ちょっとまだ抵抗あるな。先日初めて入ったパン屋でこれだった。現金で買うつもりでパンをスライスしてもらい始めたら「キャッシュレスオンリー」と書いてあって、ん?となった。銀座の駅にある小規模型な「無印良品」もキャッシュレスオンリーだったよ。お釣り用意しないでレジの中身の確認もいらないし、お店側は楽なんだろうね。

只今日本でのキャッシュレス決済の使用率は36%で、国としては80%に上げたいんだって。私の周りの友達全員使ってるかと言うと、まだ使っていない人も希少だが出て、最初の設定が難しいとか言ってるのいる。ここについて行けない人達はちと心配。国はマイナンバーカードに保険証(もうスタートした)と運転免許証を合体させて、近い未来スマホに紐付けさせるのを目標としてるからね。(主義としてマイナンバー化に反対して使わない社会派もいるよ)

使わない人の理由の統計がまとめられてたけどやはり「設定が難しい・使い方が分からない」というのがダントツで、「お金の感覚が麻痺しそう」「浪費しそう」「セキュリティに不安」という心配の声もあるそうだ。お金の感覚が麻痺というのは私も思う。決済アプリにお金をチャージ(課金という意味)してしまうと、ポイント使ってるような気になって、すぐ使っちゃう危うさはある。で、セキュリティの心配をした事はあんまりない。こう書くと緩いんじゃないのか?と思うかもしれないけど、そうでもない。自身でスマホを持って店頭で決済した場合は、即時に幾ら支払ったとスマホの画面に表示されるから安心。そしてキャッシュレス決済を使う場合は、何かにつけ認証

させられる。その認証ってのがセキュリティーにもなってるから、ややこしいが説明しとく。キャッシュレス決済は店頭だけではなく、例えばデリバリーでの注文や、ネット販売での買い物の支払い方法の1つにもなっている。例えばデリバリーで食べ物を注文する際、支払いを先に書いたPayPayで支払おうとする。すると決済の画面で「認証コードを入れてください」と表示が出る。この認証コードはPayPayと紐付けられた自分のスマホにショートメールで4桁とか5桁の英数字や番号を送ってくる。それをすぐに入力しないと、認証(決済)はされない。ちなみにこのショートメールで届いた番号の有効期限は10分とか。画像入れとくが、これ最近なんかで来た認証コードの画面。KX-6008を入力せよということ。これ入力出来なかつたら、またもう一回認証コードを送ってもらう事は出来る。(たまにメールに届く認証もある)右の画像はWoltというフードデリバリー屋さんを使った際に認証コード送られたもの。3060ってのを入力した画面。これはスマホに限らず、PCで決済する時も認証コードを求められる。だから自分のスマホを手にしてないと、決済出来ない仕組みで、不正が出来ないのだ。

そもそもPayPayをWoltで使いますよーと支払い方法の選択肢として紐づける際も認証が必要で、これを設定しないと使えない。こういったWoltでの支払い後も即時に支払い完了の通知がスマホに来るから、安全かな。



このキャッシュレス化を普及させると共に、国は2019年の消費税引き上げによる消費落ち込みを防ぐ為に、キャッシュレス決済のポイント還元という美味しい話を国が支援する形で事業をスタートした。このポイント還元に釣られた人は多いと思う。美味しい話は先に教えとく。毎回使えばポイント(名はポイントだがお金)がつくキャッシュレス決済は多々ある。私はPayPayが一番使ってて(PayPay普及率は40%超えてダントツ)、PayPayを使ってもらったポイントは、右の画像に書いてあるが、本日付だと使い始めてから総額¥87,264をもらった。これはマイナンバーカード他(マイナポイントってやつ)を連携させて¥20,000もらえたのも入ってるけど、中の人達にはヒョエーッて金額ではないだろうか?このポイントはもっと貯まってる人ざらにいる。PayPayはソフトバンクがやるから、スマホ契約がソフトバンクの人はポイント還元率が高いのだ。このポイントはチリツモでもなく、まあまあチャリーンともらえる時ある。たまに日本全国の各地方自治体と連携し、地域経済を盛り上げるためのポイント還元キャンペーンてのをやったりする。少し前の写メ撮っておいた。PayPay使えるお店でこのキャンペーンに参加してる港区の店舗での使用金額20%をポイントでキャッシュバック(1人月に3000ポイントまで)されるというもの。右の写メは虎屋で甘味を食べ¥4884使って



¥976戻って来たやつ。ちょっと嬉しいでしょ!?! 当然家族3人、このキャンペーン中(2ヶ月間)対象の店舗でPayPay使ったから3人で18,000ポイントもらったよ。尚、通常のPayPayの基本還元率は0.5%。「300円以上の支払い30回以上、かつ合計支払い金額10万円以上」などの諸条件をクリアすることによって、最大2%までアップ。そんな細かい事はどうでも良いが、一応情報としてね。

ではここからキャッシュレスの仕組みについて説明いたします。これ説明書くのが悩ましくリポート寝かした一因でもある。色々見た中で、経済産業省のキャッシュレスの説明が一番分かりやすかったので、マネして掲載しようと思う。(イラストもそれらしき物で画像を作った)

### 1.キャッシュレス決済の手段

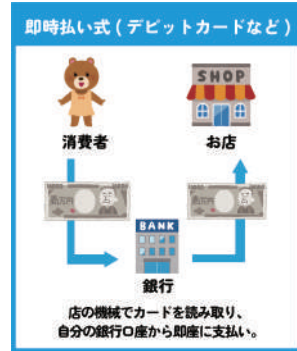
キャッシュレス決済手段には下記の通り、クレジット・デビットカード、電子マネー(プリペイド)やスマートフォン決済など様々な手段がある。



クレジットカードはキャッシュレス決済として最も普及してる。クレジットカードなんて知ってるわ!ですが、最近のクレジットカードにはICチップが入っていて、カード読み取り端末にピッとかがずだけ、もしくは4桁の暗証番号の入力で決済が可能。またカードを発行しない、スマホの中に存在するカードレスタイプのクレジットカードもある。

デビットカードは商品やサービスの購入時に

使用すると、代金が銀行の口座から即時に引き落とされる、即時払い式の決済。新しくカードを作る際の与信審査は不要でブラックな方もOK。最近デビットカードを使う人とても多くなり、ほとんどの銀行でカード作れます。

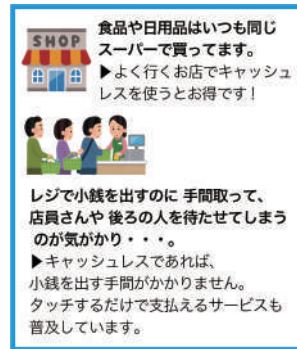


**電子マネー・プリペイドカード**はカードやスマートフォンに事前に金額をチャージをしておき、商品やサービスの購入時にチャージ額から支払う、前払い式の決済手段。新しくカードを作る際の与信審査は不要です。



## 2. 様々な場面で活躍するキャッシュレス

横にレジでの支払いが楽と書いてあるが、最近レジで店員さんが商品を全てバーコードで読み取り計算し終わったら、精算機に移動して支払うお店が多くなった。「1番に行ってください」とか店員に言われる。そしたらそこで支払い方法を選んで自分



で払うスタイル。これら全部自身でやるセルフレジも増えた。

そして、電車・バスに使える交通系電子マネーってのもよう使う。

何回も乗換える時に切符だと大変だし、切符売り場も縮小してきている感じ。Suicaという交通系のカードは私もスマホに連結しているので、先に書いたカードレスタイプ

というやつ。右に入れたのはSuicaのスマホ画面。¥3,000チャージしてみた。このチャージにはクレジットカードを繋いであるが、駅で現金チャージが出来た端末もあるが、たまにしかない。下の港区¥1,110はスーパーで使った履歴。Suicaはコンビニやスーパー、あちらこちらで使えるので多用する人多い。コンビニにはほとんどATMがあるから、行けば直ぐお金おろせるし銀行に行く用が無くなった。現金を使う事が減って現金を持つ理由が、何かの時の為にお財布に入れとこう...という感じになってきた。

## 3. 主なキャッシュレス手段

ほな、スマホにどうやってキャッシュレス決済の設定するのよ?ですが、アプリをダウンロードするとこが



趣味や家族と出かけるのに、電車やバスによく乗ります。  
▶例えば、交通系電子マネーを持っていれば、わざわざ切符を買いに行かなくて良いから便利です!

現金が足りなくなって、ATMを探して下るのが大変・・・  
▶キャッシュレスであれば、現金が足りなくなって慌ててATMを探する必要はありません。大金を持ち歩く必要も無いので安心です。



スタート。アプリをダウンロードする画面で「PayPay」と入力してみた。そうすると右のように出てくる。「開く」を押すとダウンロードされる仕組み。5800万人が登録したと書いてあるぞ。アプリをダウンロードしたら、本人確認の設定をせねばならぬ。マイナンバー・運転免許証・運転経歴証明書のいずれか1点が必要とのこと。ここからの設定はアプリの指示に従い、本人確認の設定と、このPayPayに、どうやってお金をチャージするかの設定をする。(ここでも認証あり)例えば銀行口座(何個かOK)やクレジットカード等。余談だけど2025年1月以降はPayPayはクレジットカードでのチャージが出来なくなると発表「改悪」と言われ大きな批判を浴びた。PayPayのクレジットカードを作らせて、そちらを使わせたい策。ここらの設定は難しいから、誰かに手伝ってもらわないと無理かもです。

ほんで支払い方法に行きましょう。隣に書いてありますように・・・

①QRコードを読み取り、金額を入



**利用方法**

1 アプリを入手  
スマートフォンに専用の支払アプリをインストールします。  
※アプリの料金は無料。

2 支払い方法の登録  
専用の支払アプリにお金を入金するために、銀行口座やクレジットカード、電子マネーの情報を登録します。

**支払方法**

方法1  
お店が表示するQRコードをスマートフォンのアプリで読み取る。

方法2  
アプリに表示されたQRコードやバーコードをお店の人に読み取ってもらう。

方法3  
スマートフォンをタッチする。

力して支払う方法

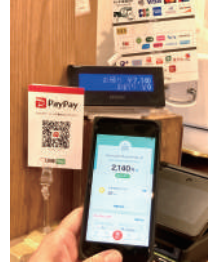
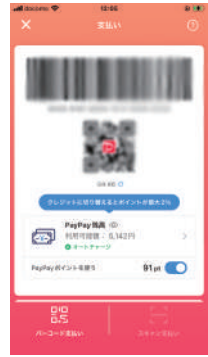
②店員にQRコードやバーコードを読み取ってもらう方法

③スマートフォンをタッチ、またはかざす方法・・・がある。それらをするPayPayの画面を右に入れとくね。(私のだからぼかしとく)

上にあるバーコードは店員側が読みとるのに必要で、真ん中のQRコードは、タッチやかざすのに必要。

右下に薄く「スキャン支払い」と書いてあるのが見えるだろうか?これ結構使う。会計時にここをクリックするとカメラが立ち上がるから、店舗レジのQRコードを読み取り、金額を入力し、チラッと店員にも金額確認させて、決済する。上に写メを入れとくが、これはまさに、それをやったとこ。QRコードを読み取り、¥2140と入力し、清算が終わったPayPayの画面。この「スキャン支払い」の機能だが、コンビニで支払うような請求書をバーコードを読み取り、コンビニ行かず支払える。電気・ガス・水道代切りはOKで、支払えない請求書もあるよ。

・・・と、一番使われてるPayPayをメインに書いてきたが、次ページ入れとく一覧はキャッシュレス決済として使われているアプリの一覧。カード・QRコード・電子マネー・交通系電子マネー・流通系電子マネー・・・こんなに種類ある、増えすぎだよ。ここに掲載ないのものもある。例えばメルカリがやってるメルペイ等)レジの人大変!なんでレジの人大変かと言うと、キャッシュレス決済の種類により、ピツと決済に使う端末が違うから。バーコードだったり、かざしたり、カード差し込ませたり・・・一応です、レジの前で





会計時に「PayPayで」とか「Suicaで」「交通系で」とか、皆さん申してからスマホをレジの方に差し出して。そうした方が親切だからね。



決済アプリのランキングだとPayPay・モバイルSuica・楽天ペイ・ファミペイだそう。ここで知らぬ名出てきてしまったが、楽天ペイは楽天がやって、楽天ポイントが貯まり、ファミペイはコンビニのファミリーマートがやってる。こちらと同じくポイント貯まるんだけどね、機能は大体同じ感じ。もう何を選んで使うかは好みか？ポイント高か？それが設定しちゃったからのおーみたいな。先日香港へ行ったが、香港は電車もバスも買い物も全て1つのチャージ式のカードで支払いが出来て便利だったよ。PayPayかて、どこでも使える訳ではない。例えば渋谷駅の上にある商業施設スクランブルスクエアだとPayPay使えない。その向かいヒカリエだとPayPayは使える。あっちでこっちで、使える

使えないという面倒なこと多々ある。その増え過ぎたアプリのややこしやの写メを入れとこう。右の写メは自動販売機のキャッシュレス決済の端末部分。この小さい液晶画面の中に何個も



アプリの表示があるが、この中から選んでピッとやる仕組み。右はセルフレジでの決済画面。クレジットカード・コード決済・電子マネー・現金の中から選ぶようになってる。



と・・・ここまで書いて、皆さんキャッシュレス決済理解してくれたかな？ここからは、オマケ情報。PayPayは銀行もやってるし(勿論店舗なし)ありとあらゆるサービスがある。

話のネタにそれらを少しご紹介しましょう。PayPay経由でお金を送ったり請求出来る便利な機能があって、無料な上・即時に送れる。右に写メを入れとくが、送る方法は色々ある。



PayPayIDとはPayPay利用者のアカウント名。携帯の電話番号で相手がアカウントを持っているか検索も出来るよ。SNSで送るというのは、相手のIDも携帯番号も分からない場合、リンクを作って、それをLINEやメッセージで送る方法。相手はそのリンクを開いたらお金を受け取れるような仕組み。これよく使うのは、友達同士で割り勘の時に便利。誰かがまとめて払って「PayPayで払ってもイイ？」なんてよくある。でもイマイチ、PayPayでお金送ってもらっても、お金感が低い気がする。PayPayからお金をおろす事も出来るけど、おろした事はないな。お金をおろす場合は申請せねばならず。PayPay銀行だと即時で、他社銀行は翌日～で、出金に¥100かかる。まだ使ってないが「グループ支払い」という次ページに画像を入れとくが、こんな精巧な割り勘機能もあり、1人多めに支払いとかの設定もOK。その下、

PayPayに入れたお金や、貯まったポイントで資産運用なんて機能もあるけどね。私は興味ない。さて最後に出所したら商売して、PayPay導入したいなーと考えてる方いらっしゃるのではないのでしょうか？PayPayをお店に導入する場合、2パターンの選択肢がある。1つは端末の機械を借りてPayPay+他社キャッシュレスにも対応するパターン。これ高いし費用やカード決済のパーセントとか書き出すと終わらないのでパス。もう1つのパターンはた



だQRコードをレジ横に置いて、お客さん側に金額入力してもらう手軽な形式(もうご存知ね)だと、下の利用料となる。ちなみにPayPayは2021年9月末まで決済手数料が無料だったから、パーっと世に広まったが、2021年10月から決済手数料が1.60%または1.98%(契約により)となった。先日眼鏡屋さんで、コンタクトレンズをPayPayで支払おうとした人が「コンタクトはPayPay使えない。手数料高いから」と言われてた。ふーんシビアなんだなーと思った。ちなみにこのQR決済機能考えたのはインド人の方。インド人スゴいね。と・・・長くなりましたが、こちらで。今回はイージーな内容にするよ！

0円で始められる		
初期導入費	決済システム利用料 <sup>※1</sup>	振込手数料 <sup>※2</sup>
0円	1.60%/1.98%	0円

ワンさまの投稿が意外に短く(笑、スペース空いてしまったので、おまけで急遽ちと書きます。今回も度々出てきたQRコードですが、先日耳鼻科に行った時も登場したので写メを撮っといた。受付済ませ待ってる間に問診票をスマホで入力してくれと右のようなQRコードを渡された。スマホ使えるの前提なんだけど、このQRコードから問診票を立上げ、自分の情報と症状を入力。データ化されたら病院側も楽しね・・・自宅でも入力OKで、リラックスして書けますとか、待合室の院内感染リスクを軽減だとか。下のQRコードは予約もこちらからというもの。最近病院はネットで事前予約が多くなって、行きたい時に行けないんだな。



そして...今日近所で行ったお寿司屋さん、QRコードのお勉強にピッタリなお店だったのでご紹介します。最初に伝票を渡され「ん？」と思ったら「当店セルフサービスです」と言う。要は自分で注文し会計して帰れと言う事だ。伝票のQRコードからメニューを立上げ、何回かに分けて注文をしたんだけど、注文する度にカウンターで「ピッ」と音がして「ご注文ありがとうございます」と目の前の板前が言う。狭い店舗に5人も店員がおかしなことになってる。で、会計は右の写真の端末に行き「お会計パー



コード読取」というカメラみたいのに、伝票のバーコードをかざす。すると何の決済で支払うか選ぶ画面に。で、またPayPayで払ってきたよ。このお寿司屋エリアは外人多く、メニューの画面では日本語・英語・中国語・韓国語が選べたし、セルフサービスはお店側が楽なのかも。皆さまはこういうお店に出会しても堂々とかわしてね!



**WANG NAN** **プリズンライターズ・レポート vol.3 を読んで**  
ほんにかえるプロジェクト事務局長 汪楠

プリズンライターズは皆様のおかげで投稿がかなり増えています。数えてみますと、121回も掲載があり、それだけ受刑者会員に知っていただき、受け入れてもらえたと思います。

掲載の回数が最も多いのはA187さんで、なんと23回も登場しています。すべては競馬の予想ですが、受刑者の発信の場になれればという思いで作ったコーナーですので、これを知ってほしかったならPJはそれを発信する意味では良いと思います。ただ投稿が増えており、A187さんに申し訳ないのですが、投稿があっても必ずしも掲載できるわけにはいかないので、了承していただきたい。

次に多かったのはA289さんで11回。こちらは短歌ですね。私も受刑経験がありますから、作った短歌・俳句を詠んでほしい気持ちはわかります。だからこういう投稿も予想していました。A289さんの手描きイラストもなかなかのレベルで、漢字検定2級にも頑張っているようです。何と言っても短歌のレベルも高い。

A13さんは8回で、刑務所のことについてかなり



書いてくれます。PJのスタッフはごく普通に生きてきて犯罪と無縁の人がほとんどですので、文通をしているとはいえ、実は刑務所についてよく知りません。だから貴重な情報源になっています。私個人もこういう投稿が好きで、読んでいるという思い出します。

A99さんはまるで書評担当のようにまめに書評を書いてくれます。これも「プリズンライターズ・レポート」という形で受刑者に届くと参考にできると思います。私もあれだけ読書が好きだったのに、今は月に1冊も読めない状態です。言い訳をすれば、シャバは忙しいのもありますし、書籍を触りすぎてタイトルだけで内容を想像して満足してしまう面もあるのです。

A264さんとは面識があるのです。PJでは珍しいことで、わたしが岐阜刑務所にいたころと同じ工場になったことがあり、顔もしっかり覚えていたのです。その彼はその後も大変な人生を送り、「俺のクソ人生の日々」を読むたびに切ない気持ちになり、彼の顔を思い浮かぶのです。あれから10年がたち、私もその分老けたわけで今の彼はどんな顔かわからないし、考え方も良くも悪くも変化したと思いますが、生きて、自分らしく生きて、クソと自嘲しても自分の人生ですから、生きてほしい。

A273さんはすごいですね。わたしも刑務所にいましたし、シャバでもいろんな人と会う機会があるのですが、A273さんほど自分の内面について書ける人はいません。この人の文章を見ると自分も学べた気になりますね。最後になりますが、プリズンライターズは内部会員とスタッフの共同作業で成り立っています。特にさゆりさんの貢献が大きく、ここで謹んでお礼を申し上げます。



**PRISON WRITERS REPORT**  
**プリズンライターズへの**  
**げんこうについて**  
**お知らせします**

皆さまからの更なるプリズンライターズへの原稿応募をお待ちしております。原稿をお送りくださる方は、以下4点お知らせください。

**1・原稿のタイトルと日付/タイトルの記入・原稿**を書いた日付をお願いいたします。タイトルの記入の無い場合はこちらで記入し、日付の無い場合は原稿の到着日を入れさせていただきます。

**2・会員ナンバー/不明な場合はこちらで記入**いたします。※実名、ペンネーム、イニシャル等の表記は原則NGとしています。

**3.原文の画像公開について/投稿された手書き**の一部分を写真にして、HPに画像で掲載して良いかという質問です。全文活字で掲載しますが、かえるPJとしては、ご本人の文字を載せたいと思います。しかし、どうしても嫌な方は、原稿送付の際にお知らせください。  
※自己紹介文載せたい方は、書いてくだされば掲載します。(過去投稿された方でも可)

**4.原稿が採用となった場合のご質問です/かえるPJ**から¥500原稿料としてお支払いいたしますが、読者から寄付のあった場合も含めてのお支払い方法を、【かえるPJの預かり金とする】もしくは【切手でお送りする】のどちらかを、お選びいただき、お知らせください。  
※読者からの寄付は、送料、封筒代をご負担いただければ、現金書留での送付も可能です。  
※例/500円を切手でお送りする場合、84円×5=420+送料84円で504円になります。

**原稿送付先**

134-0003 東京都江戸川区春江町5-15-31  
ほんにかえるプロジェクト事務局  
または、214-0021神奈川県川崎市多摩区宿河原2-44-10-102 庄子佳代子  
「プリズンライターズ原稿在中」と表記してください

※原稿・下記募集の感想については、汪楠・庄子宛の手紙に同封する事も可です。



**プリズンライターズ・レポート**  
**感想ぼしゅう!**

レポートを読まれての、感想・コメントを募集しております。会員同士のちとコミュニケーションになっちゃうかも!? 感想やコメントは、手紙の中に書いていただいても構いません。その際レポートへの掲載(会員 No 含む)OK か、お伝えいただけるとありがたいです。「レポート感想在中」と記載くださいませ♡



**new** **ほんにかえるプロジェクト**  
**活動への感想ぼしゅう!**

ほんにかえる PJ のホームページでは、活動内容を紹介してありますが、実際サポートを受けている受刑者会員の声を掲載出来ておりません。HP リニューアル予定にて、ご協力くださる方、感想テキストをお送り頂けますか? かえる PJ のサポートを受け、受刑生活が変わった、助かると思う点、自身へ与えた影響、かえる PJ を設立し活動を続ける汪楠への思い等お送りください。※HP への掲載は、会員 No の掲載+原文の画像一部を掲載+またプリズンライターズの投稿書かれた方はリンクを付けてのご紹介を予定しております。レポートへの掲載もあるかも。「かえる PJ 感想在中」と記載くださいね。

